

江戸川区内中小企業の景況について

2019年10月～12月期



江戸川区生活振興部産業振興課計画係

調査実施機関 一般社団法人東京都信用金庫協会

分析・作成 株式会社サーベイリサーチセンター

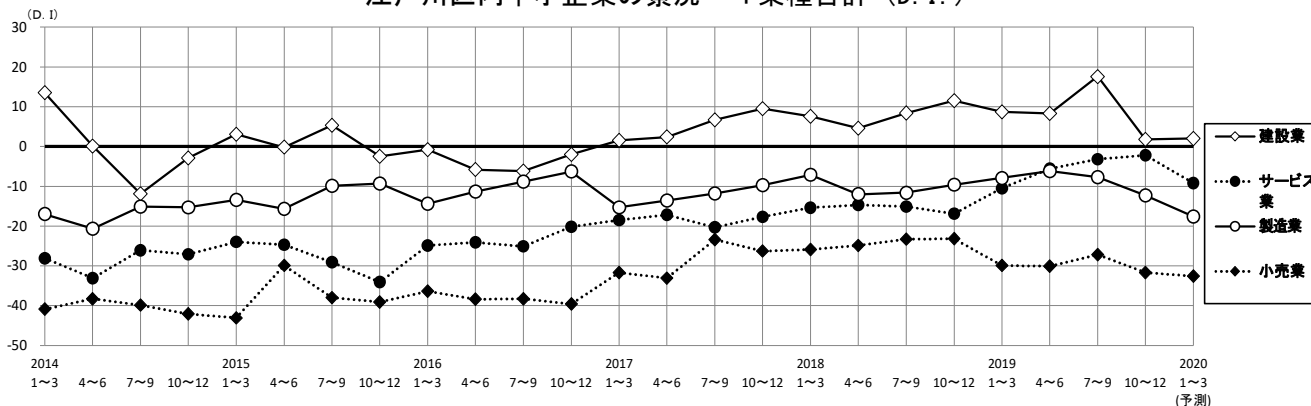
江戸川区内の中小企業の景況（2019年10月～12月期）

（一般社団法人 東京都信用金庫協会調べ）

業況判断DIは前期（-7.6）から5.0ポイント悪化し-12.6に。

～建設業は好調感が大幅に弱まり、製造業と小売業も悪化幅が拡大、サービス業は前期並の水準が続く。～

江戸川区内中小企業の景況・4業種合計（D.I.）



業況判断DI（季節調整済、「良い」企業割合－「悪い」企業割合）は-12.6（前期は-7.6）と前期に比べ5.0ポイント悪化した。業種別に見ると、建設業は好調感が大幅に弱まり、製造業と小売業も悪化幅が拡大した。サービス業は前期並の水準が続いた。来期は、建設業と小売業は今期並の水準で推移すると見込んでいるが、製造業は悪化幅がさらに拡大し、サービス業は悪化がかなり強まると予想している。

	前期	今期	増減	来期予想	今期との増減
製造業	-7.7	-12.3	-4.6	-17.6	-5.3
小売業	-27.2	-31.7	-4.5	-32.6	-0.9
サービス業	-3.2	-2.2	1.0	-9.2	-7.0
建設業	17.6	1.8	-15.8	2.0	0.2
総合	-7.6	-12.6	-5.0	-16.4	-3.8

※前期（2019年7～9月） 来期（2020年1～3月）

※「総合」は上記の4業種でのD.I値

<製造業>

業況は幾分悪化幅が拡大した。売上額は若干持ち直したが、受注残と収益はともに前期並の減少幅が続いた。価格面では、販売価格はわずかに上昇に転じた。原材料価格は前期並の上昇が続き、原材料在庫数量は適正範囲に保たれた。

業種別に見ると、「プラスチック製品」が大きく後退し悪化に転じたのをはじめ、「食料品」、「繊維工業、衣服・その他の繊維製品」、「木材・木製品、家具・装備品」、「金属製品、建設用金属製品」、「パルプ・紙、印刷、製本業」で悪化幅が大幅に拡大し、「一般、金型、電気、輸送、精密機械器具」も悪化幅が多少拡大した。

来期の業況はさらに悪化が強まると見込んでおり、売上額、受注残、収益は減少幅が多少拡大すると予想している。

<小売業>

業況は悪化幅が幾分拡大した。売上額は減少がかなり強まり、収益は前期並の減少幅で推移した。価格面では、販売価格は上昇傾向がかなり強まり、仕入価格も上昇幅が幾分拡大した。

業種別に見ると、「衣服、呉服、身の回り品」はわずかに改善したが、「飲食料品」は再び悪化傾向が大きく強まり、「家具・じゅう器、家電・家庭用機械」は業況感が大きく落込んだ。

来期の業況は今期並の悪化幅で推移すると見込んでいる。売上額と収益はともに大幅に持ち直すと予想している。

<サービス業>

業況は前期同様の悪化水準で推移した。売上額は前期並の減少幅が続いたが、収益は大幅に改善された。価格面では、料金価格は堅調に推移したが、材料価格はかなり上昇したため厳しい状況が強まった。

来期の業況は明るさが見えはじめていたが悪化幅が再び拡大すると見ている。売上額と収益はともに減少傾向が大きく強まると予想している。

<建設業>

業況は好感度が大幅に後退した。売上額は増加傾向が大きく弱まり、受注残と施工高も多少伸び悩んだ。収益は前期同様の水準で推移した。価格面では、請負価格は上昇から下降に転じ、材料価格は上昇傾向が若干弱まった。

来期の業況は今期同様の水準で推移するが、売上額、受注残、施工高はともに大きく減少し水面下に落ちると見ている。収益は今期並の水準が続くと予想している。

製 造 業

注：コメント中の（）内のD.I.値は（前々期→前期→今期）となっている。

（１）業況、売上額、受注残、収益

業況（△6.2→△7.7→△12.3）は幾分悪化幅が拡大した。

売上額（△5.9→△8.2→△5.2）は若干持ち直したが、受注残（△4.8→△7.4→△8.6）と収益（△5.8→△8.5→△10.3）はともに前期並の減少幅が続いた。

来期の見通しについて、業況（△17.6予想）は更に悪化が強まると見込んでおり、売上額（△10.2予想）、受注残（△13.4予想）、収益（△14.7予想）もともに減少幅が多少拡大すると予想している。

（２）販売価格、原材料価格、原材料在庫数量

販売価格（△1.3→△1.2→2.3）はわずかに上昇に転じた。原材料価格（19.7→16.8→16.8）は前期並の上昇が続き、原材料在庫数量（1.9→0.4→1.1）は適正範囲に保たれた。

来期の見通しについて、販売価格（△1.5 予想）は再びわずかに下降に転じ、原材料価格（11.0 予想）は幾分上昇が弱まると見込んでいる。原材料在庫数量（△0.5 予想）は引続き適正範囲に保たれると予想している。

（３）資金繰り、借入金動向

資金繰り（△5.7→△6.6→△7.9）は前期同様の厳しさが続いたが、借入難易度（△1.2→△1.8→0.0）は窮屈感が緩和された。

設備投資を「実施した」企業（15.9%→15.0%→18.5%）は前期から3.5ポイント増加した。

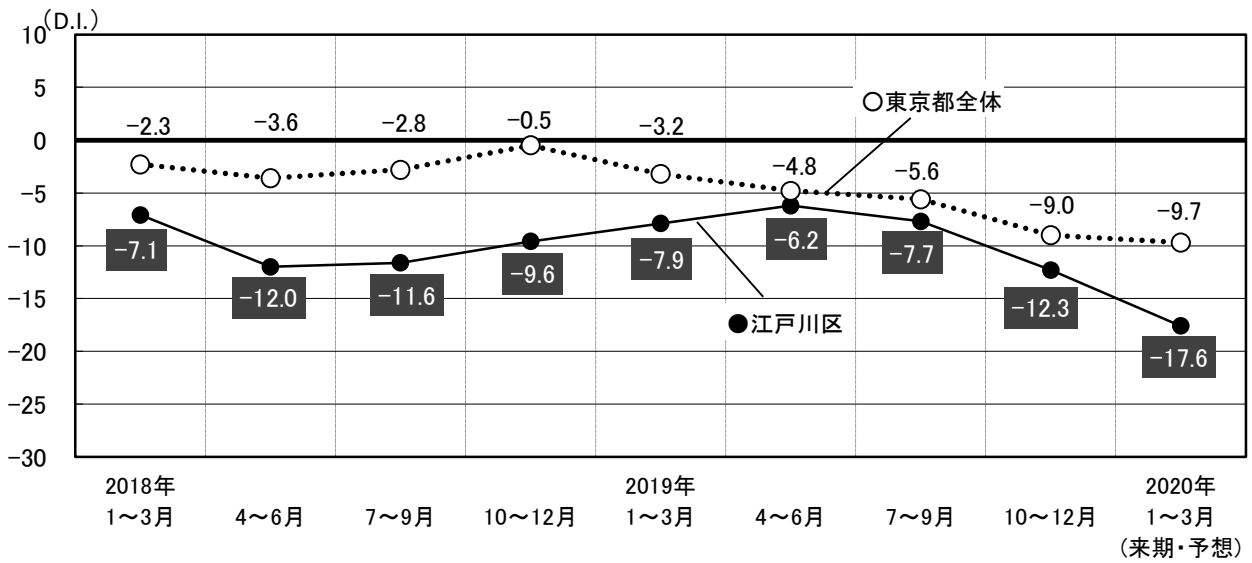
来期の見通しについて、資金繰り（△9.9 予想）は厳しさがわずかに増すと予想している。

（４）経営上の問題点、重点経営施策

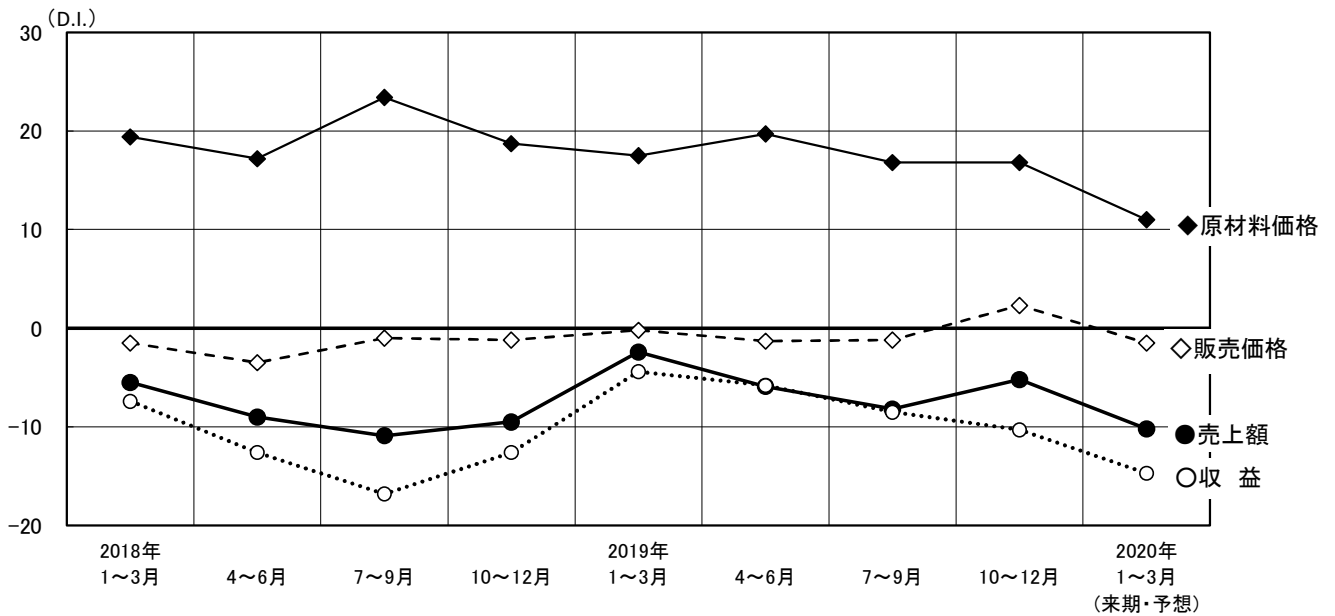
経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」（36.2%）が今期も最多となった。以下、「同業者間の競争の激化」（20.4%）、「原材料高」（15.8%）、「人手不足」（15.3%）、「利幅の縮小」（14.8%）の順であった。

重点経営施策では、「販路を広げる」（48.5%）が今期も最多となった。以下、「経費を節減する」（40.8%）、「人材を確保する」（17.9%）、「情報力を強化する」（14.8%）、「新製品・技術を開発する」（8.2%）の順であった。

【製造業】 業況（江戸川区と東京都全体の比較）

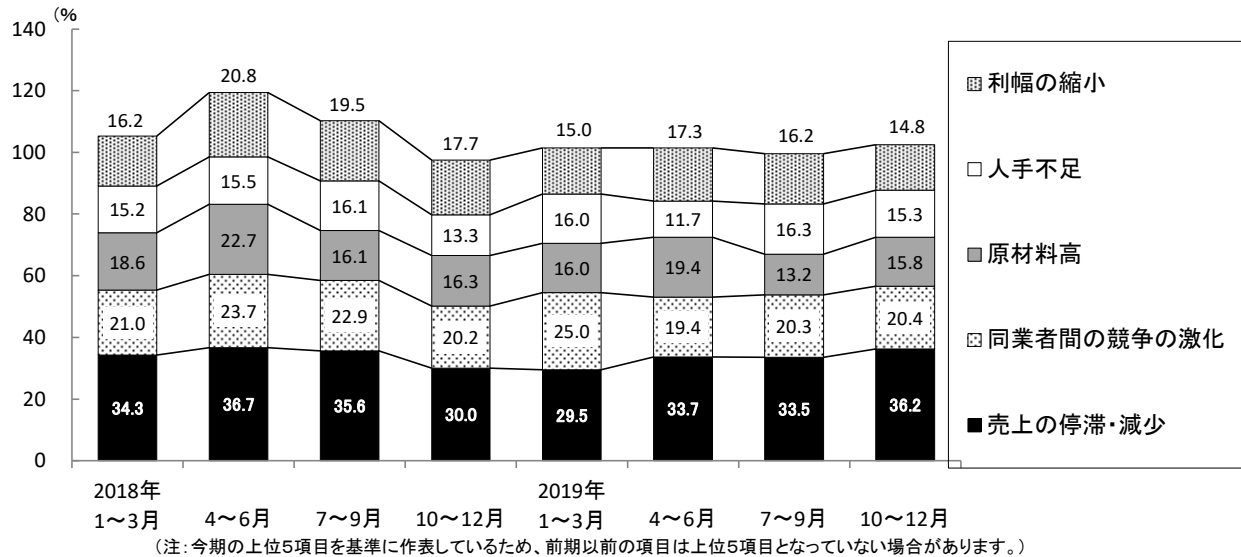


【製造業】 売上額・収益・販売価格・原材料価格の推移



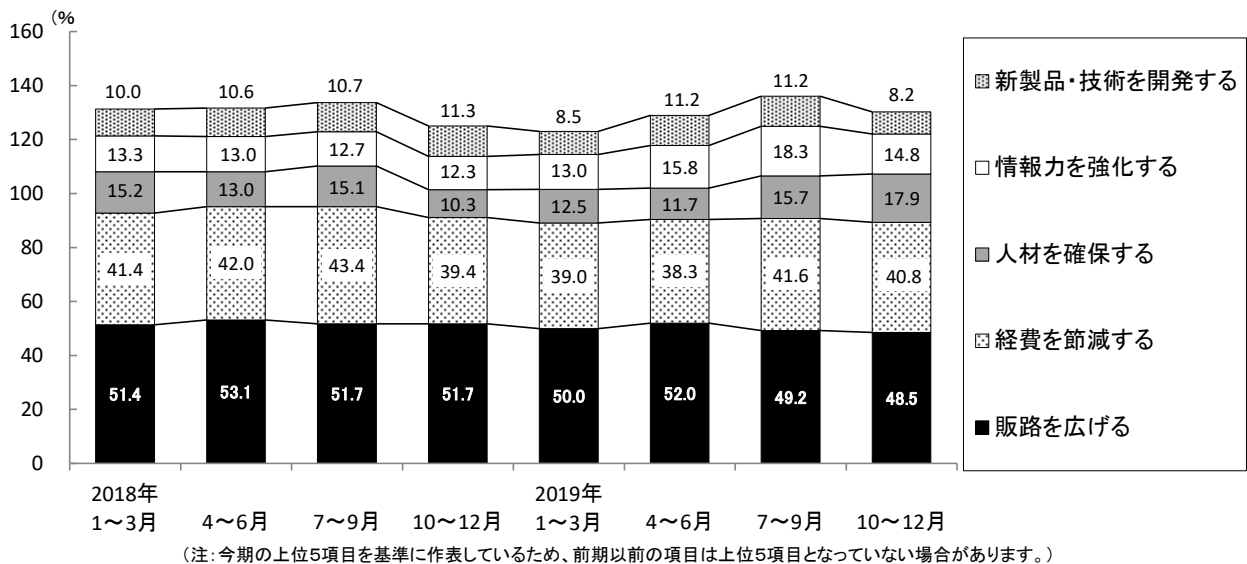
【製造業】 経営上の問題点 (複数回答)

2019年1～3月期		2019年4～6月期		2019年7～9月期		2019年10～12月期	
売上の停滞・減少	29.5%	売上の停滞・減少	33.7%	売上の停滞・減少	33.5%	売上の停滞・減少	36.2%
同業者間の競争の激化	25.0%	同業者間の競争の激化	19.4%	同業者間の競争の激化	20.3%	同業者間の競争の激化	20.4%
原材料高	16.0%	原材料高	17.3%	人手不足	18.3%	原材料高	15.8%
人手不足		利幅の縮小		17.3%	利幅の縮小	16.2%	人手不足
利幅の縮小	15.0%	人手不足	11.7%	原材料高	13.2%	利幅の縮小	14.8%



【製造業】 重点経営施策 (複数回答)

2019年1～3月期		2019年4～6月期		2019年7～9月期		2019年10～12月期	
販路を広げる	50.0%	販路を広げる	52.0%	販路を広げる	49.2%	販路を広げる	48.5%
経費を節減する	39.0%	経費を節減する	38.3%	経費を節減する	41.6%	経費を節減する	40.8%
情報力を強化する	13.0%	情報力を強化する	15.8%	情報力を強化する	18.3%	人材を確保する	17.9%
人材を確保する	12.5%	人材を確保する	11.7%	人材を確保する	15.7%	情報力を強化する	14.8%
新製品・技術を開発する	8.5%	新製品・技術を開発する	11.2%	新製品・技術を開発する	11.2%	新製品・技術を開発する	8.2%



製造業の中分類業種別動向

注：コメント中の（）内のD.I.値は（前々期→前期→今期）となっている。

① 食料品

業況（△15.0→△9.4→△16.1）は悪化幅がかなり拡大した。売上額（△11.5→5.8→△5.3）と収益（△6.2→3.1→△9.5）は増加から減少に大きく転じ、受注残（△3.2→△3.9→△3.7）は前期並の減少幅で推移した。

販売価格（14.1→7.0→8.4）と原材料価格（28.2→25.8→25.4）は前期並の上昇幅が続いた。

資金繰り（△8.5→△4.5→△6.1）と借入難易度（△27.3→△9.1→△9.1）はともに前期並の窮屈感が続いた。

来期の見通しは、業況（△15.8 予想）は今期同様の悪化幅で推移すると見ている。売上額（△12.4 予想）と受注残（△12.6 予想）は大幅に減少を強め、収益（△9.9 予想）は今期並の減少幅が続くと見込まれている。販売価格（9.5 予想）は今期並の上昇が続くが、原材料価格（16.9 予想）は上昇が大幅に弱まると予想している。

② 繊維工業、衣服・その他の繊維製品

業況（△23.4→△6.3→△25.3）は悪化傾向が大幅に強まった。売上額（△29.7→△19.4→△27.0）と受注残（△27.2→△20.1→△31.4）も減少が大きく強まったが、収益（△28.3→△29.1→△28.7）は前期同様の減少幅で推移した。

販売価格（△20.0→△18.4→△9.1）は下降傾向が大幅に改善されたが、原材料価格（4.2→△6.2→0.0）は好感がなくなった。

資金繰り（△18.7→△26.6→△22.0）は苦しさがわずかに緩和されたが、借入難易度（△8.4→9.1→△16.7）は容易な状況から厳しい状況に大きく転じた。

来期の見通しは、業況（△24.7 予想）は今期並の悪化幅が続くと見ているが、売上額（△14.0 予想）、受注残（△22.4 予想）、収益（△22.4 予想）はいずれも大幅に改善すると見込まれている。販売価格（△1.4 予想）は水面下ながら大幅に改善するが、原材料価格（0.9 予想）は今期同様の水準で推移すると予想している。

③ 木材・木製品、家具・装備品

業況（△14.2→△7.9→△19.1）は悪化幅がかなり拡大した。売上額（△7.1→△9.9→△4.1）と受注残（△0.3→△10.2→△5.2）は多少持ち直したが、収益（△10.2→△0.4→△8.7）は減少幅がかなり拡大した。

販売価格（△9.2→3.9→△1.5）は上昇から下降にわずかに転じたが、原材料価格（12.7→22.8→13.8）は上昇が大幅に弱まった。

資金繰り（△18.4→△6.6→△17.7）と借入難易度（0.0→△10.0→△20.0）はともに大きく後退し厳しさが増した。

来期の見通しは、業況（△35.5 予想）は今期に続いて悪化幅がかなり拡大すると見ている。売上額（△5.1 予想）と受注残（△6.5 予想）はともに今期並の減少が続くが、収益（△6.6 予想）は幾分改善すると見込まれている。販売価格（△5.3 予想）は下降がわずかに強まるが、原材料価格（7.1 予想）はかなり上昇が弱まると予想している。

④ パルプ・紙、印刷、製本業

業況（△14.8→△23.3→△32.3）は悪化幅が大幅に拡大した。売上額（△15.0→△11.9→△17.8）と収益（△14.8→△13.6→△22.0）は減少幅が大きく拡大するが、受注残（△16.8→△22.0→△15.9）はかなり改善した。

販売価格（△4.6→△4.5→2.8）は下降から上昇に転じたが、原材料価格（22.4→23.8→22.2）は前期並の上昇幅が続いた。

資金繰り（△10.7→△6.2→△8.7）は厳しさがわずかに強まったが、借入難易度（5.0→△5.0→0.0）は窮屈感がなくなった。

来期の見通しは、業況（△40.2 予想）は悪化傾向がさらに大きく強まると見ている。売上額（△34.7 予想）と収益（△36.8 予想）は減少幅が大きく拡大し、受注残（△20.5 予想）も若干減少を強めると見込まれている。販売価格（△4.1 予想）は上昇から下降に転じ、原材料価格（5.2 予想）は上昇が大幅に弱まり落ち着きを見せると予想している。

⑤ 金属製品、建設用金属製品

業況 ($\Delta 0.7 \rightarrow \Delta 4.5 \rightarrow \Delta 20.6$) は悪化傾向を大きく強めた。売上額 ($1.7 \rightarrow \Delta 1.3 \rightarrow \Delta 6.6$) はわずかに減少幅が拡大し、収益 ($5.1 \rightarrow \Delta 6.1 \rightarrow \Delta 17.2$) は大幅に低下した。受注残 ($\Delta 2.9 \rightarrow \Delta 5.7 \rightarrow \Delta 3.8$) は幾分減少が弱まった。

販売価格 ($0.4 \rightarrow \Delta 1.3 \rightarrow \Delta 4.7$) は下降幅がわずかに拡大し、原材料価格 ($25.9 \rightarrow 21.6 \rightarrow 32.1$) は大きく上昇が強まった。

資金繰り ($\Delta 4.4 \rightarrow \Delta 6.1 \rightarrow \Delta 22.5$) は厳しさが非常に増したが、借入難易度 ($\Delta 4.4 \rightarrow \Delta 8.0 \rightarrow 0.0$) は窮屈感がなくなった。

来期の見通しは、業況 ($\Delta 22.4$ 予想) は今期並の悪化幅で推移すると見ている。売上額 ($\Delta 6.0$ 予想)、収益 ($\Delta 15.5$ 予想) も今期同様の減少が続き、受注残 ($\Delta 18.2$ 予想) は減少幅が大きく拡大すると見込まれている。販売価格 ($\Delta 4.1$ 予想) はほぼ横這いで推移するが、原材料価格 (23.5 予想) はかなり上昇が弱まると予想している。

⑥ 一般、金型、電気、輸送、精密機械器具

業況 ($11.2 \rightarrow \Delta 0.8 \rightarrow \Delta 6.4$) は悪化幅が多少拡大した。売上額 ($16.8 \rightarrow \Delta 11.6 \rightarrow 2.0$) は大きく改善しわずかに増加に転じた。収益 ($11.7 \rightarrow \Delta 3.0 \rightarrow \Delta 4.4$) は前期同様の減少幅が続いたが、受注残 ($14.8 \rightarrow \Delta 2.4 \rightarrow \Delta 4.7$) は減少がやや強まった。

販売価格 ($9.4 \rightarrow 2.2 \rightarrow 4.9$) はわずかに上昇が強まったが、原材料価格 ($23.4 \rightarrow 17.7 \rightarrow 18.6$) は前期並の上昇幅で推移した。

資金繰り ($4.6 \rightarrow \Delta 5.8 \rightarrow \Delta 3.1$) は幾分厳しさが和らぎ、借入難易度 ($2.7 \rightarrow \Delta 2.5 \rightarrow 2.6$) はわずかに容易な状況に転じた。

来期の見通しは、業況 ($\Delta 19.3$ 予想) は悪化が大幅に強まると見ている。売上額 ($\Delta 8.1$ 予想) は再び水面下に大きく落込み、収益 ($\Delta 6.7$ 予想) と受注残 ($\Delta 9.7$ 予想) も幾分減少が強まると見込まれている。販売価格 (5.9 予想) は若干上昇が強まるが、原材料価格 (17.0 予想) は今期並の上昇が続くと予想している。

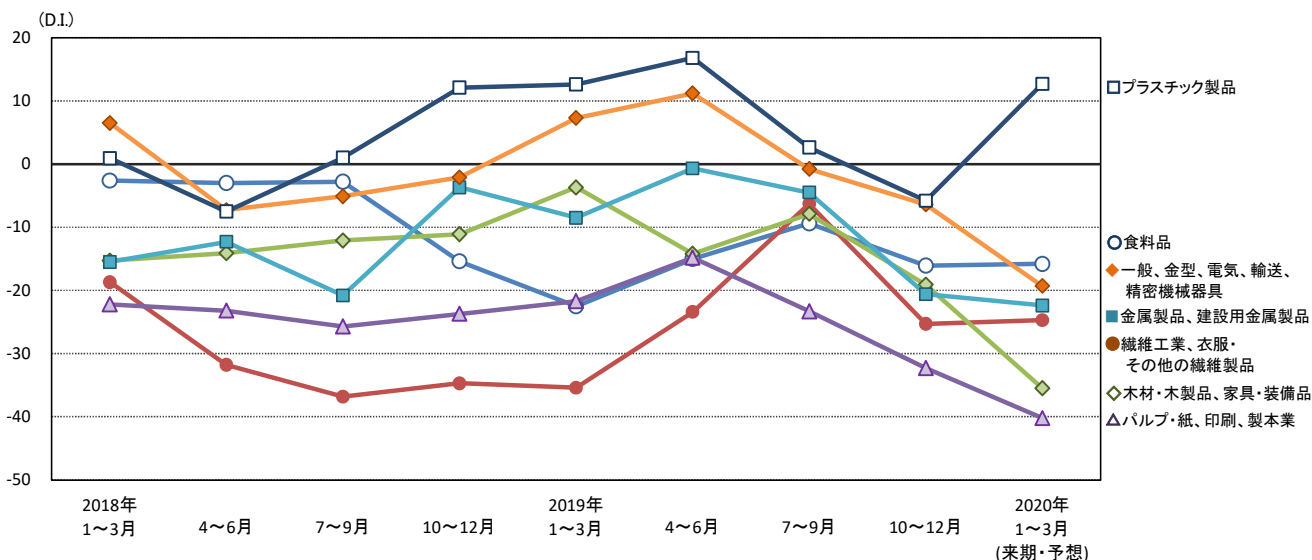
⑦ プラスチック製品

業況 ($16.8 \rightarrow 2.6 \rightarrow \Delta 5.8$) は大きく後退し悪化に転じた。売上額 ($1.1 \rightarrow 0.0 \rightarrow 6.5$) は増加がかなり強まり、収益 ($7.9 \rightarrow 5.8 \rightarrow 7.5$) と受注残 ($6.6 \rightarrow 2.5 \rightarrow 0.6$) は前期同様の増加幅で推移した。

販売価格 ($\Delta 6.3 \rightarrow 0.5 \rightarrow 1.1$) はほぼ横這いで推移したが、原材料価格 ($19.9 \rightarrow 18.1 \rightarrow 13.4$) は上昇がさらに弱まった。

資金繰り ($1.6 \rightarrow 9.8 \rightarrow 7.3$) は容易さがわずかに後退したが、借入難易度 ($15.4 \rightarrow 25.0 \rightarrow 26.7$) は前期同様に楽な状況が続いた。

来期の見通しは、業況 (12.7 予想) は大きく持ち直しプラスに転じると見ている。売上額 (4.5 予想) は増加幅が若干縮小し、受注残 ($\Delta 2.2$ 予想) はわずかに減少に転じ、収益 ($\Delta 8.5$ 予想) は大きくマイナスに落ち込むと見込まれている。販売価格 ($\Delta 10.0$ 予想) は水面下に大きく落ち込むが、原材料価格 (9.1 予想) は上昇が若干弱まると予想している。



小 売 業

注：コメント中の（）内のD.I.値は（前々期→前期→今期）となっている。

（１）業況、売上額、収益

業況（ $\Delta 30.1 \rightarrow \Delta 27.2 \rightarrow \Delta 31.7$ ）は悪化幅が幾分拡大した。

売上額（ $\Delta 12.2 \rightarrow \Delta 16.3 \rightarrow \Delta 22.4$ ）は減少がかなり強まったが、収益（ $\Delta 13.2 \rightarrow \Delta 18.8 \rightarrow \Delta 18.5$ ）は前期並の減少幅で推移した。

来期の見通しについて、業況（ $\Delta 32.6$ 予想）は今期並の悪化幅で推移すると見込んでいる。売上額（ $\Delta 14.5$ 予想）と収益（ $\Delta 10.3$ 予想）はともに大幅に持ち直すと予想している。

（２）販売価格、仕入価格、在庫数量

販売価格（ $1.0 \rightarrow 3.5 \rightarrow 9.3$ ）は上昇傾向がかなり強まり、仕入価格（ $11.4 \rightarrow 11.3 \rightarrow 16.1$ ）も上昇幅が幾分拡大した。

在庫数量（ $3.8 \rightarrow 6.6 \rightarrow 2.0$ ）は過剰感が多少弱まり適正範囲となった。

来期の見通しについて、販売価格（ 10.3 予想）と仕入価格（ 15.2 予想）はともに今期並の上昇幅で推移すると見込んでいる。在庫数量（ 0.9 予想）は引続き適正範囲に保たれると予想している。

（３）資金繰り、借入金動向

資金繰り（ $\Delta 9.8 \rightarrow \Delta 15.2 \rightarrow \Delta 14.3$ ）は前期同様の苦しさが続き、借入難易度（ $\Delta 5.8 \rightarrow 0.0 \rightarrow \Delta 2.9$ ）もわずかに厳しさが現れてきた。

設備投資を「実施した」企業（ $8.0\% \rightarrow 8.6\% \rightarrow 5.8\%$ ）は前期から2.8%の減少となった。

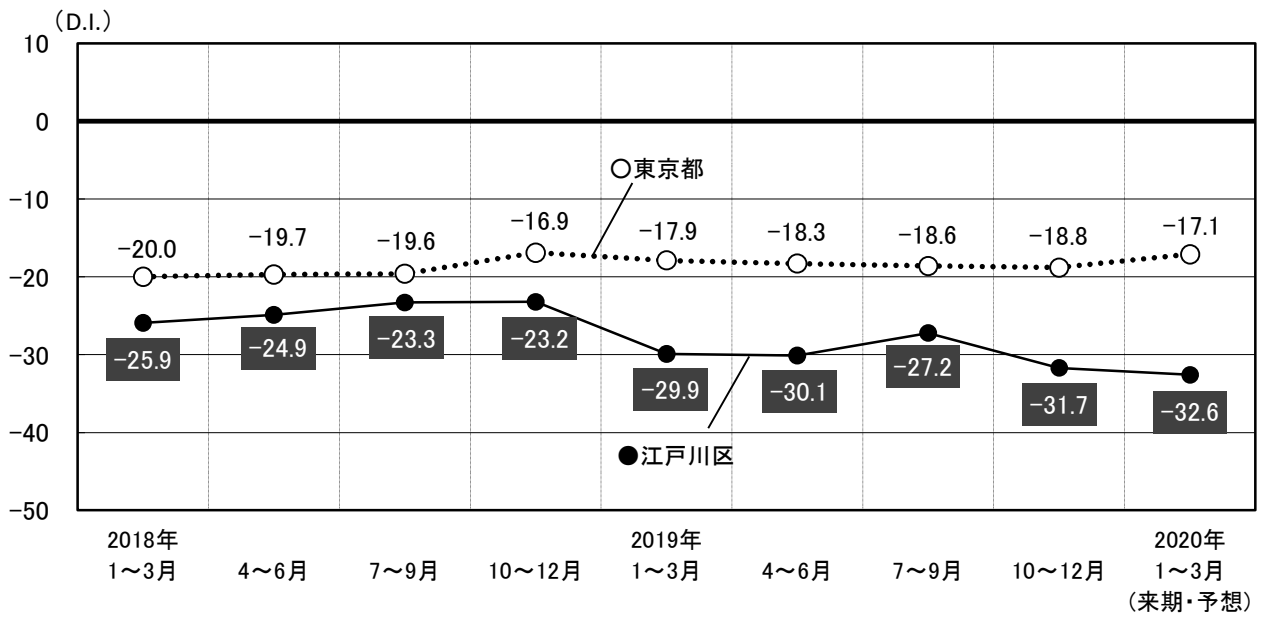
来期の見通しについて、資金繰り（ $\Delta 15.1$ 予想）は今期並の厳しさが続くと予想している。

（４）経営上の問題点、重点経営施策

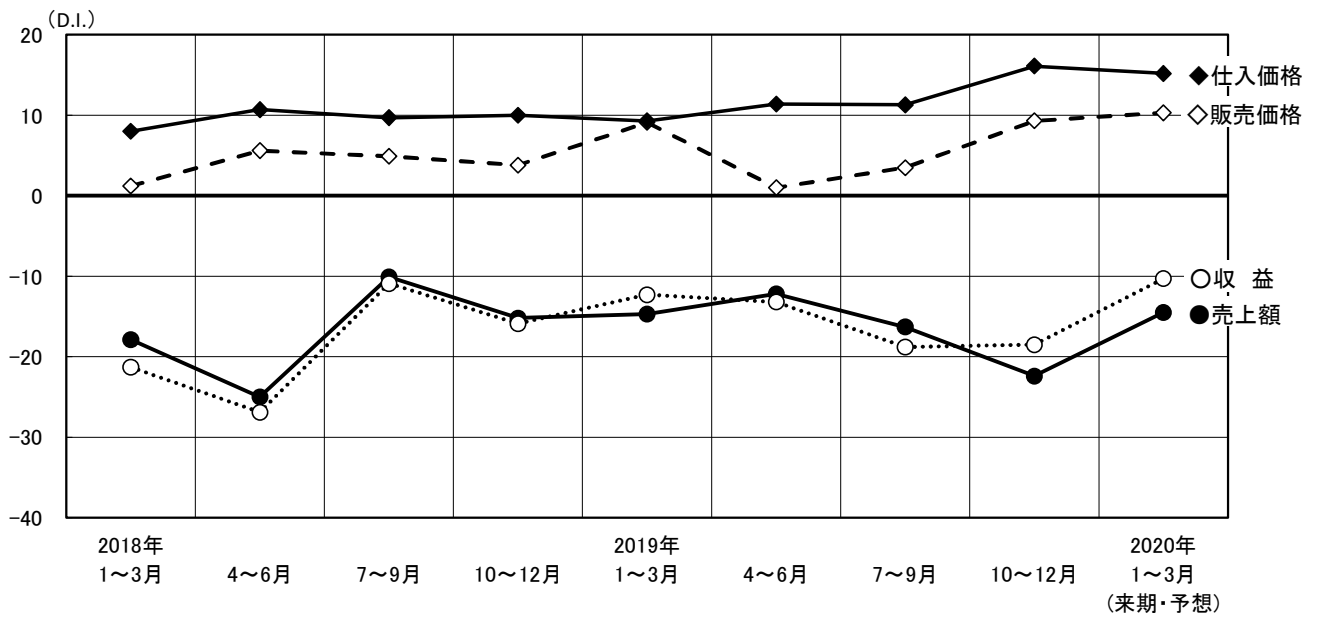
経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」（41.4%）が今期も最多となった。以下、「同業者間の競争の激化」（29.9%）、「大型店との競争の激化」（28.7%）、「商店街の集客力の低下」（13.8%）、「仕入れ先からの値上げ要請」、「人手不足」（各10.3%）の順であった。

重点経営施策では、「経費を節減する」（39.1%）が今期は最多となった。以下、「宣伝・広報を強化する」（27.6%）、「品揃えを改善する」（25.3%）、「売れ筋商品を取り扱う」（20.7%）、「商店街事業を活性化させる」（12.6%）の順であった。

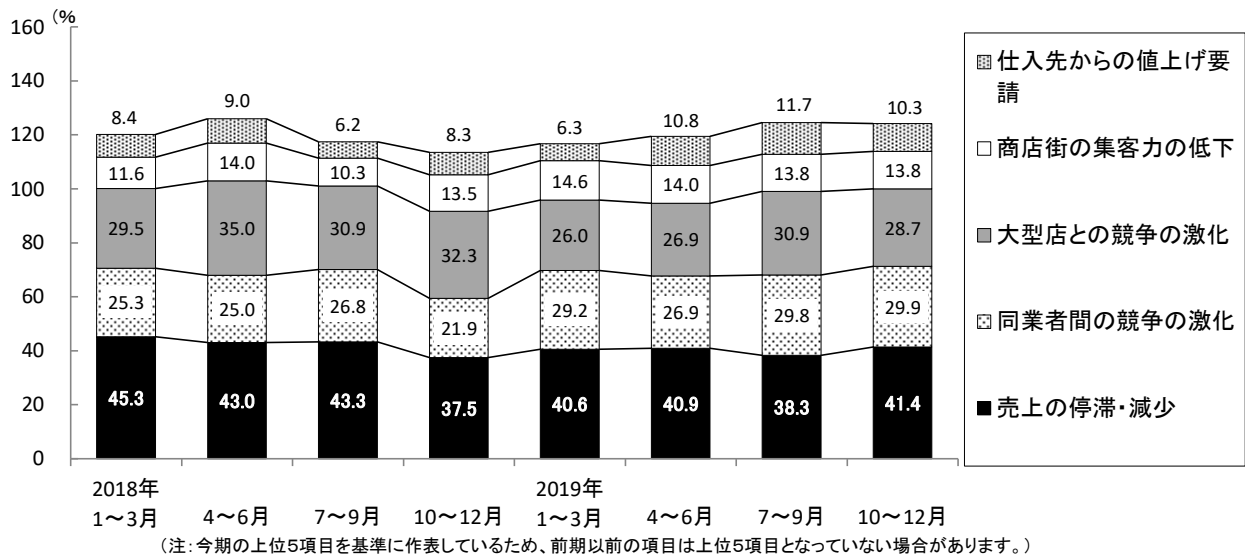
【小売業】 業況（江戸川区と東京都全体の比較）



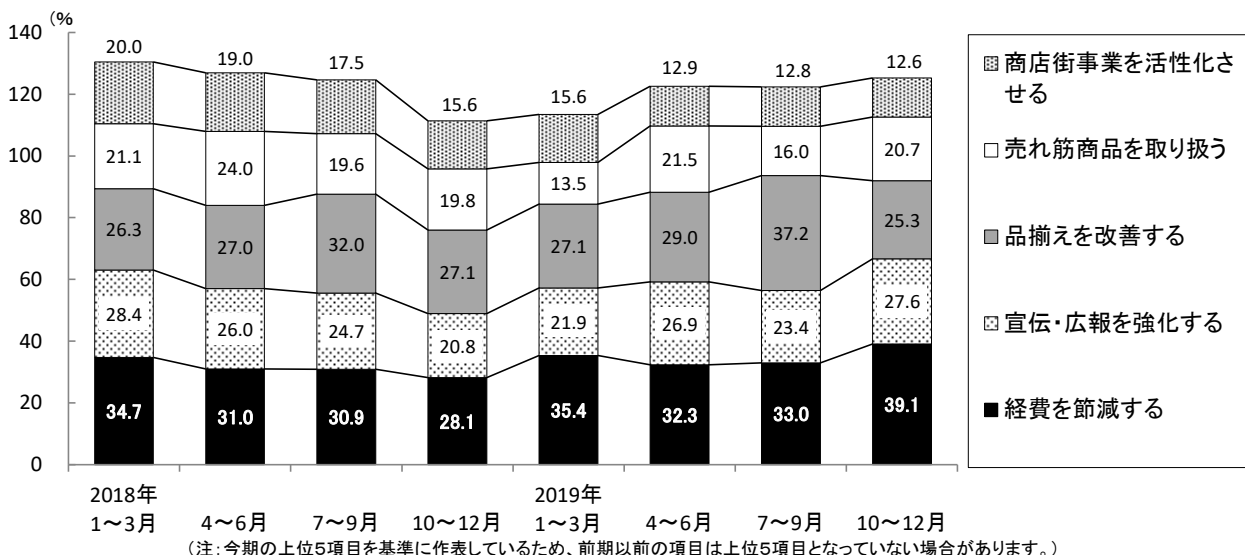
【小売業】 売上額・収益・販売価格・仕入価格の推移



【小売業】		経営上の問題点				(複数回答)	
2019年1～3月期		2019年4～6月期		2019年7～9月期		2019年10～12月期	
売上の停滞・減少	40.6%	売上の停滞・減少	40.9%	売上の停滞・減少	38.3%	売上の停滞・減少	41.4%
同業者間の競争の激化	29.2%	同業者間の競争の激化	26.9%	大型店との競争の激化	30.9%	同業者間の競争の激化	29.9%
大型店との競争の激化	26.0%	大型店との競争の激化		同業者間の競争の激化	29.8%	大型店との競争の激化	28.7%
商店街の集客力の低下	14.6%	商店街の集客力の低下	14.0%	商店街の集客力の低下	13.8%	商店街の集客力の低下	13.8%
利幅の縮小	13.5%	利幅の縮小 仕入先からの値上げ要請	10.8%	仕入先からの値上げ要請	11.7%	仕入先からの値上げ要請 人手不足	10.3%



【小売業】		重点経営施策				(複数回答)	
2019年1～3月期		2019年4～6月期		2019年7～9月期		2019年10～12月期	
経費を節減する	35.4%	経費を節減する	32.3%	品揃えを改善する	37.2%	経費を節減する	39.1%
品揃えを改善する	27.1%	品揃えを改善する	29.0%	経費を節減する	33.0%	宣伝・広報を強化する	27.6%
宣伝・広報を強化する	21.9%	宣伝・広報を強化する	26.9%	宣伝・広報を強化する	23.4%	品揃えを改善する	25.3%
商店街事業を活性化させる	15.6%	売れ筋商品を取り扱う	21.5%	売れ筋商品を取り扱う	16.0%	売れ筋商品を取り扱う	20.7%
売れ筋商品を取り扱う	13.5%	商店街事業を活性化させる	12.9%	商店街事業を活性化させる	12.8%	商店街事業を活性化させる	12.6%



小売業の中分類業種別動向

注：コメント中の（）内のD.I.値は（前々期→前期→今期）となっている。

① 衣服、呉服、身の回り品

業況（△10.8→△22.9→△20.5）はわずかに改善した。売上額（△3.8→△16.8→△6.2）は大きく持ち直し、収益（△5.2→△12.4→4.8）も大幅に回復し水面下を脱した。

販売価格（△2.2→△10.8→△3.4）は下降傾向が大きく改善し、仕入価格（0.0→△5.1→△3.3）は前期同様の水準で推移した。

資金繰り（0.9→△14.7→△4.4）は厳しさが大幅に緩和されたが、借入難易度（△20.0→8.4→0.0）は容易さがなくなった。

来期の見通しは、業況（△27.8 予想）は悪化幅がかなり拡大すると見ている。売上額（△15.0 予想）は大きく下降が強まり、収益（△0.5 予想）は増加からわずかに下降に転じると見込まれている。販売価格（△3.3 予想）と仕入価格（△4.2 予想）は今期並の下降幅で推移すると予想している。

② 飲食料品

業況（△31.7→△21.5→△32.1）は再び悪化傾向が大きく強まった。売上額（△9.4→△5.4→△13.1）は減少幅がかなり拡大し、収益（△12.7→△9.9→△12.3）も幾分減少を強めた。

販売価格（10.3→9.7→17.2）と仕入価格（12.3→17.7→25.5）はともに上昇傾向が大きく強まった。

資金繰り（△7.4→△15.9→△17.1）は前期並の厳しさが続いたが、借入難易度（0.0→△19.3→△7.4）は窮屈感が大幅に和らいだ。

来期の見通しは、業況（△33.3 予想）は今期並の悪化幅で推移するが、売上額（△7.0 予想）と収益（△8.7 予想）はともに大きく改善すると見込まれている。販売価格（16.3 予想）と仕入価格（25.7 予想）はともに今期同様の上昇幅で推移すると予想している。

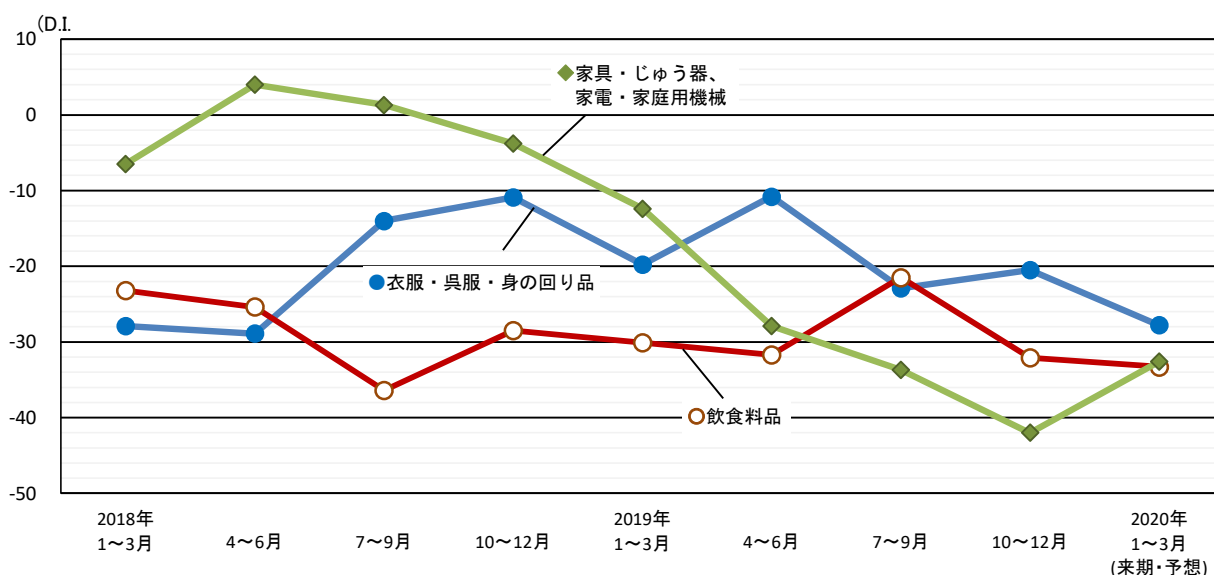
③ 家具・じゅう器、家電・家庭用機械

業況（△27.9→△33.7→△42.0）は業況感が大きく落込み、売上額（△18.0→△24.4→△44.6）と収益（△17.6→△25.1→△44.7）も減少幅が極端に拡大した。

販売価格（△10.6→△7.9→△11.2）は下降傾向を多少強めたが、仕入価格（△10.7→0.0→△9.3）は再び大きく下降し良好感が出てきた。

資金繰り（△8.8→△8.2→△4.9）は厳しさが多少和らいだが、借入難易度（0.0→20.0→0.0）は大幅に後退し容易さがなくなった。

来期の見通しは、業況（△32.6 予想）は大きく持ち直し、収益（△12.2 予想）と売上額（△13.7 予想）は水面下ながら極端に改善されると見込まれている。販売価格（1.9 予想）は大幅に改善しわずかに増加に転じるが、仕入価格（2.4 予想）は良好感が無くなりわずかに厳しい状況に転じると予想している。



サービス業

注：コメント中の（）内のD.I.値は（前々期→前期→今期）となっている。

（１）業況、売上額、収益

業況（△5.6→△3.2→△2.2）は前期同様の悪化水準で推移した。

売上額（△12.9→△5.7→△4.1）は前期並の減少幅が続いたが、収益（△11.6→△11.6→△2.5）は大幅に改善された。

来期の見通しについて、業況（△9.2予想）は明るさが見えはじめていたが悪化幅が再び拡大すると見ている。売上額（△15.7予想）と収益（△15.3予想）はともに減少傾向が大きく強まると予想している。

（２）料金価格、材料価格

料金価格（△1.3→2.7→8.1）は堅調に推移したが、材料価格（17.2→16.4→23.4）はかなり上昇したため厳しい状況が強まった。

来期の見通しについて、料金価格（0.3予想）と材料価格（14.8予想）はともに上昇が大幅に弱まると予想している。

（３）資金繰り、借入金動向

資金繰り（△15.8→△15.4→△8.7）は苦しさが大幅に和らいだが、借入難易度（△7.5→△10.2→△8.5）は前期同様の窮屈感が続いた。

設備投資を「実施した」企業（13.2%→11.6%→19.1%）は、前期から7.5ポイント増加した。

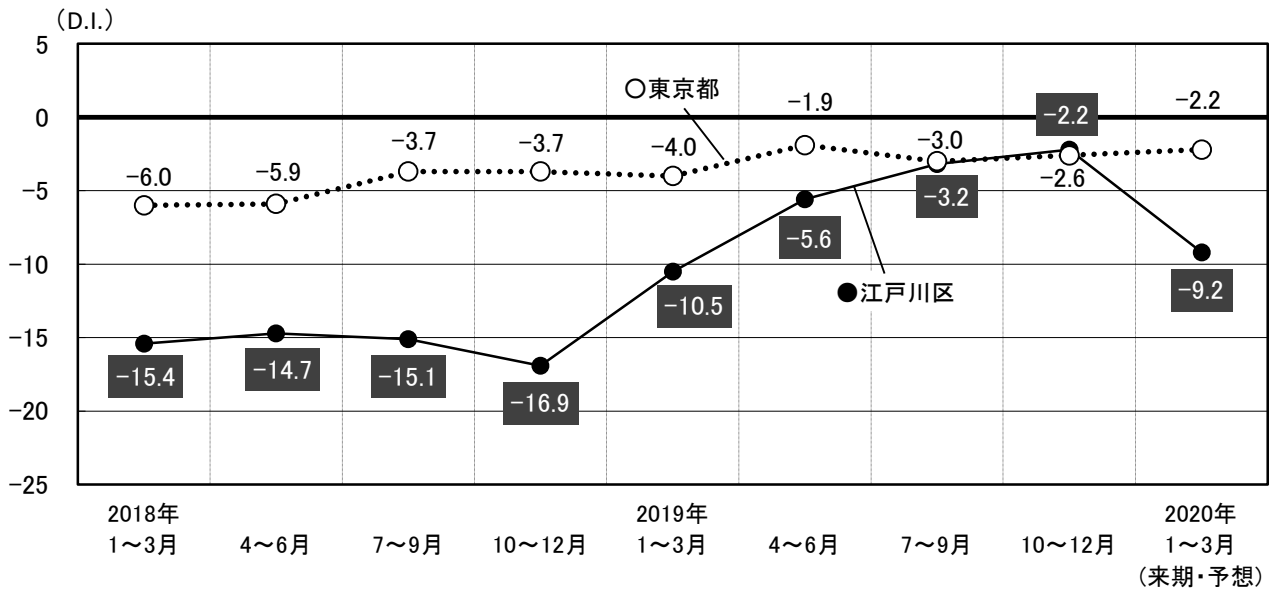
来期の見通しについて、資金繰り（△14.7予想）は再び苦しさが強まると予想している。

（４）経営上の問題点、重点経営施策

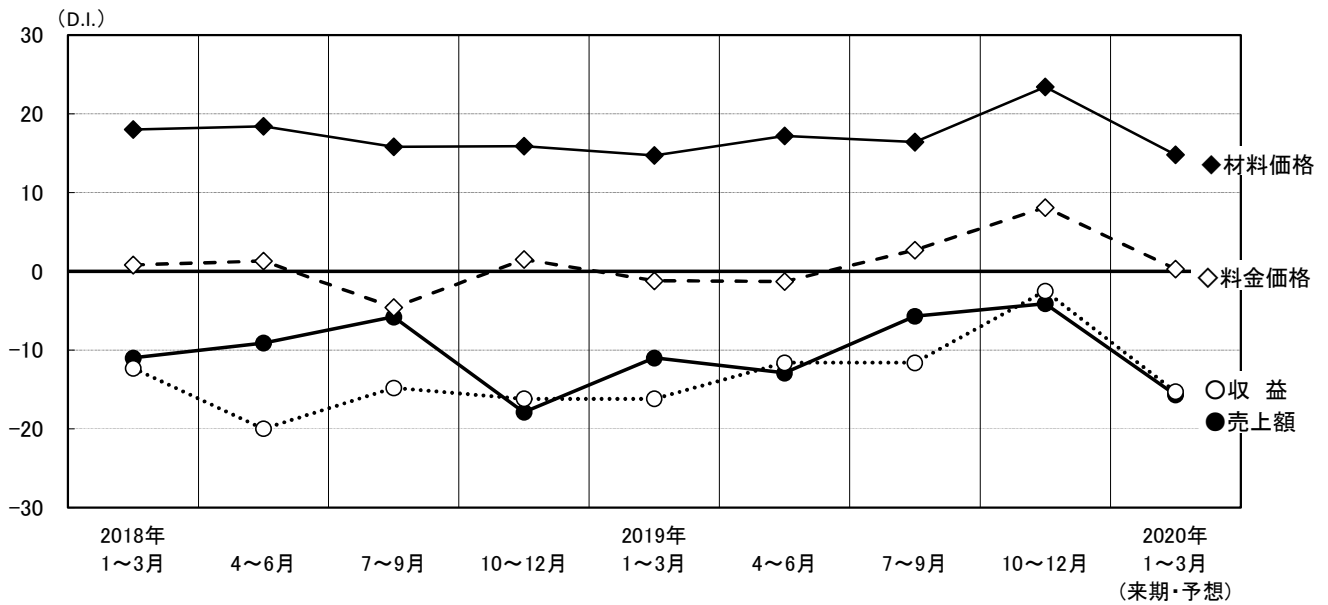
経営上の問題点は、「同業者間の競争の激化」（38.6%）が今期も最多となった。以下、「売上の停滞・減少」（32.9%）、「人手不足」（22.9%）、「大企業との競争の激化」（14.3%）、「利幅の縮小」、「材料価格の上昇」（各12.9%）の順であった。

重点経営施策では、「経費を節減する」、「販路を広げる」（各32.9%）が今期は最多となった。以下、「宣伝・広告を強化する」（30.0%）、「人材を確保する」（21.4%）、「労働条件を改善する」、「技術力を強化する」（各10.0%）の順であった。

【サービス業】 業況（江戸川区と東京都全体の比較）

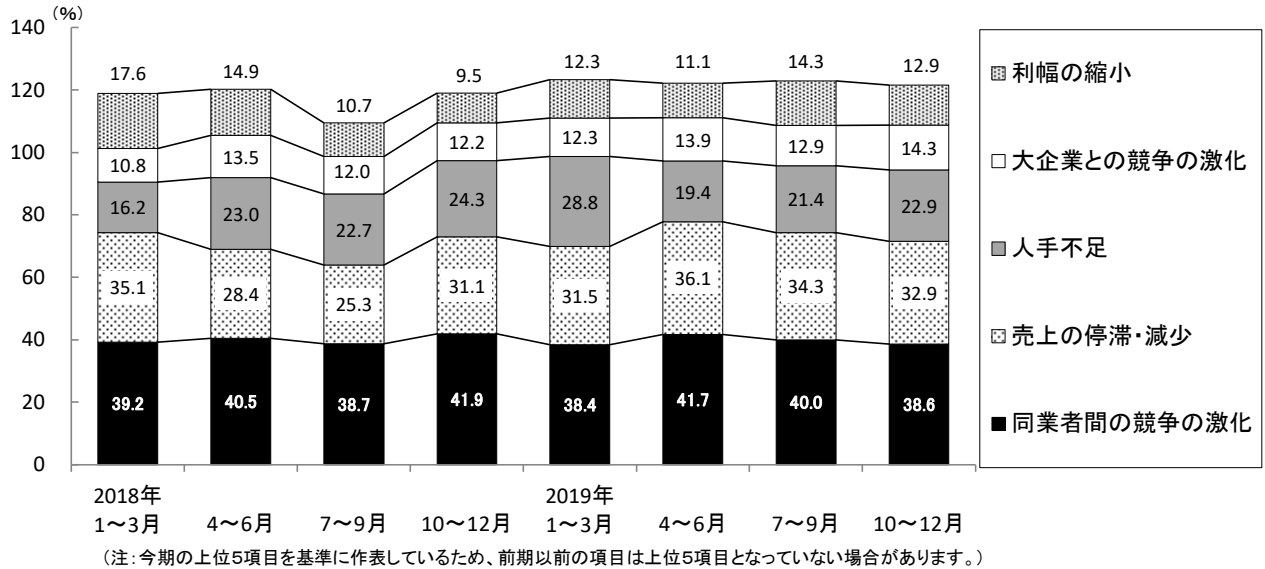


【サービス業】 売上額・収益・料金価格・材料価格の推移



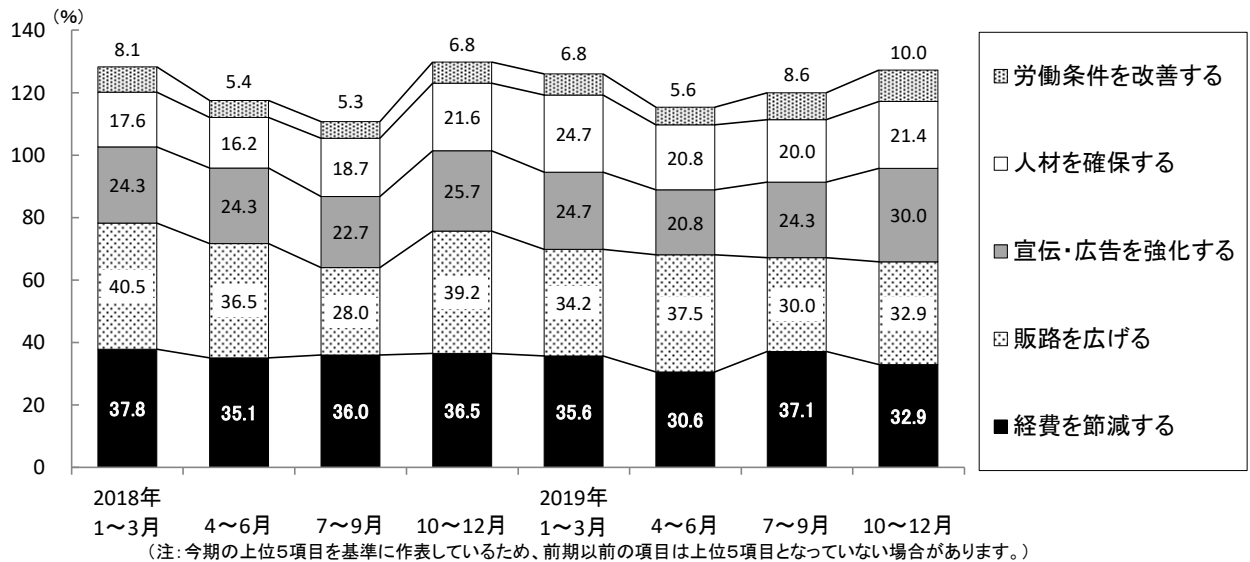
【サービス業】 経営上の問題点 (複数回答)

2019年1～3月期		2019年4～6月期		2019年7～9月期		2019年10～12月期	
同業者間の競争の激化	38.4%	同業者間の競争の激化	41.7%	同業者間の競争の激化	40.0%	同業者間の競争の激化	38.6%
売上の停滞・減少	31.5%	売上の停滞・減少	36.1%	売上の停滞・減少	34.3%	売上の停滞・減少	32.9%
人手不足	28.8%	人手不足	19.4%	人手不足	21.4%	人手不足	22.9%
大企業との競争の激化	12.3%	大企業との競争の激化	13.9%	利幅の縮小	14.3%	大企業との競争の激化	14.3%
利幅の縮小		利幅の縮小	11.1%	大企業との競争の激化	12.9%	利幅の縮小 材料価格の上昇	12.9%



【サービス業】 重点経営施策 (複数回答)

2019年1～3月期		2019年4～6月期		2019年7～9月期		2019年10～12月期	
経費を節減する	35.6%	販路を広げる	37.5%	経費を節減する	37.1%	経費を節減する	32.9%
販路を広げる	34.2%	経費を節減する	30.6%	販路を広げる	30.0%	販路を広げる	
宣伝・広告を強化する	24.7%	宣伝・広告を強化する	20.8%	宣伝・広告を強化する	24.3%	宣伝・広告を強化する	30.0%
人材を確保する		人材を確保する		20.0%	人材を確保する	21.4%	
提携先を見つける	11.0%	提携先を見つける 技術力を強化する	12.5%	提携先を見つける 労働条件を改善する	8.6%	労働条件を改善する 技術力を強化する	10.0%



建設業

注：コメント中の（）内のD.I.値は（前々期→前期→今期）となっている。

（１）業況、売上額、受注残、施工高、収益

業況（8.3→17.6→1.8）は好感感が大幅に後退した。

売上額（9.7→15.0→7.0）は増加傾向が大きく弱まり、受注残（11.3→7.1→4.3）と施工高（10.6→12.3→8.4）も多少伸び悩んだ。収益（8.9→0.8→△0.1）は前期同様の水準で推移した。

来期の見通しについて、業況（2.0予想）は今期同様の水準で推移するが、売上額（△3.6予想）、受注残（△6.2予想）、施工高（△3.8予想）はともに大きく減少し、水面下に落ち込むと見ている。収益（△1.8予想）は今期並の水準が続くと予想している。

（２）請負価格、材料価格、在庫数量

請負価格（2.6→4.2→△2.5）は上昇から下降に転じ、材料価格（32.5→36.3→31.6）は上昇傾向が若干弱まった。

在庫数量（△0.2→△3.5→△3.7）は前期並の不足感が続いた。

来期の見通しについて、請負価格（△2.6予想）と材料価格（30.7予想）はともに今期同様の水準が続くと見ている。在庫数量（△4.6予想）も今期並の不足感で推移すると予想している。

（３）資金繰り、借入金動向

資金繰り（1.4→△2.6→△1.6）は前期同様の厳しい水準が続いたが、借入難易度（1.9→7.6→11.5）は容易さが多少増した。

設備投資を「実施した」企業（23.3%→20.3%→33.3%）は前期から13.0ポイント増加した。

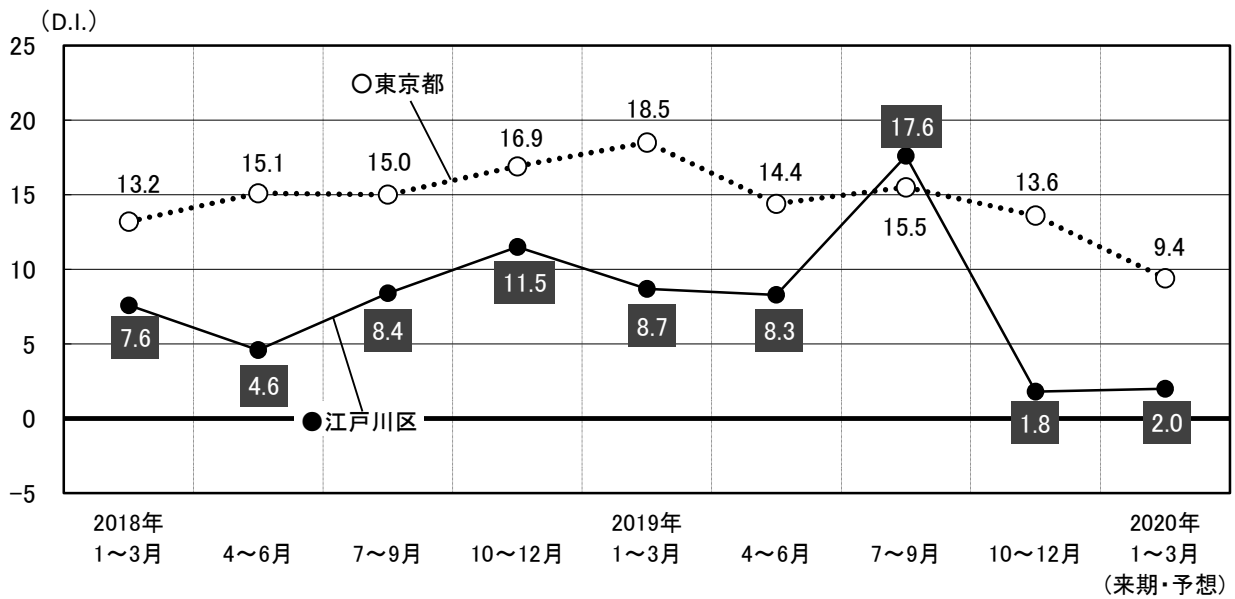
来期の見通しについて、資金繰り（△4.4予想）は厳しさがわずかに増すと予想している。

（４）経営上の問題点、重点経営施策

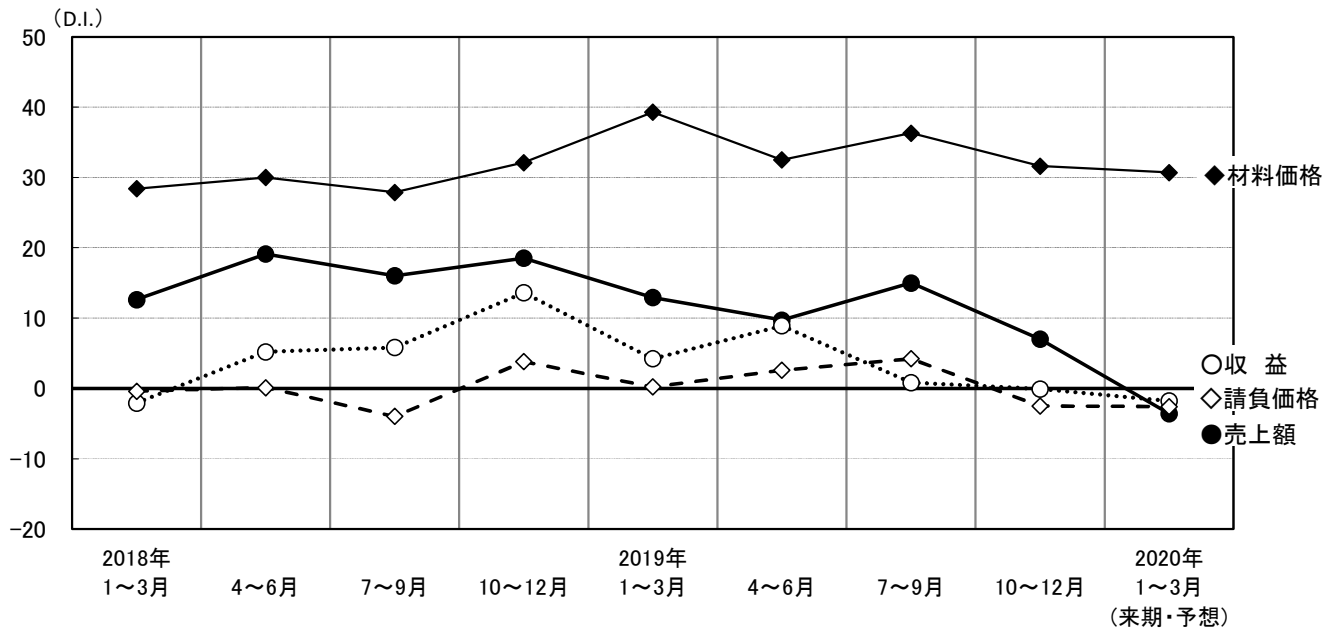
経営上の問題点は、「人手不足」（44.3%）が今期も最多となった。以下、「売上の停滞・減少」、「同業者間の競争の激化」（各23.0%）、「人件費の増加」、「利幅の縮小」（各16.4%）、「下請の確保難」、「天候の不順」（各14.8%）の順であった。

重点経営施策では、「販路を広げる」（41.0%）が今期は最多となった。以下、「人材を確保する」（39.3%）、「経費を節減する」（36.1%）、「情報力を強化する」（19.7%）、「技術力を高める」（18.0%）の順であった。

【建設業】 業況（江戸川区と東京都全体の比較）

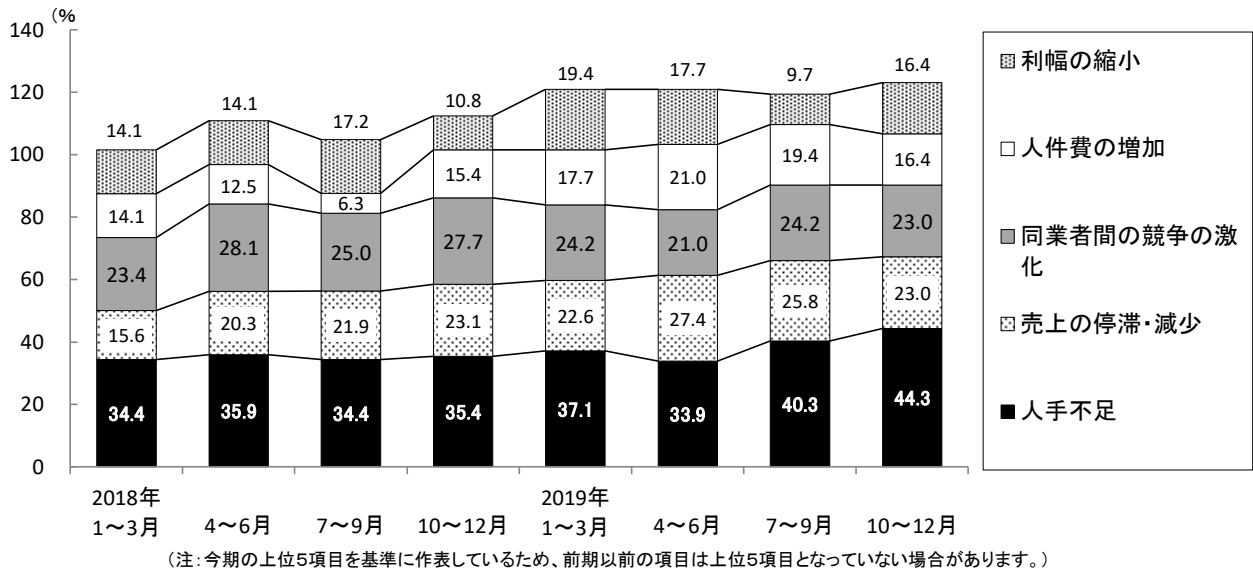


【建設業】 売上額、収益、請負価格、材料価格の推移



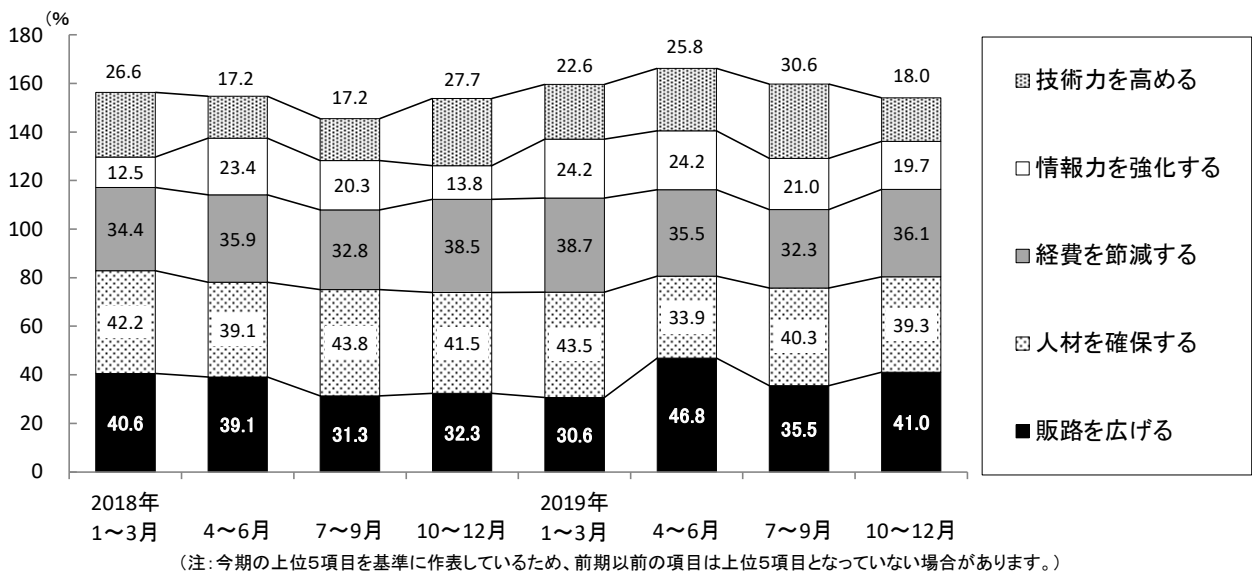
【建設業】 経営上の問題点 (複数回答)

2019年1～3月期		2019年4～6月期		2019年7～9月期		2019年10～12月期	
人手不足	37.1%	人手不足	33.9%	人手不足	40.3%	人手不足	44.3%
同業者間の競争の激化	24.2%	売上の停滞・減少	27.4%	売上の停滞・減少	25.8%	売上の停滞・減少	23.0%
売上の停滞・減少	22.6%	同業者間の競争の激化	21.0%	同業者間の競争の激化	24.2%	同業者間の競争の激化	16.4%
利幅の縮小	19.4%	人件費の増加		材料価格の上昇	22.6%	人件費の増加 利幅の縮小	
下請の確保難 人件費の増加	17.7%	利幅の縮小 材料価格の上昇	17.7%	人件費の増加 下請の確保難	19.4%	下請の確保難 天候の不順	14.8%



【建設業】 重点経営施策 (複数回答)

2019年1～3月期		2019年4～6月期		2019年7～9月期		2019年10～12月期	
人材を確保する	43.5%	販路を広げる	46.8%	人材を確保する	40.3%	販路を広げる	41.0%
経費を節減する	38.7%	経費を節減する	35.5%	販路を広げる	35.5%	人材を確保する	39.3%
販路を広げる	30.6%	人材を確保する	33.9%	経費を節減する	32.3%	経費を節減する	36.1%
情報力を強化する	24.2%	技術力を高める	25.8%	技術力を高める	30.6%	情報力を強化する	19.7%
技術力を高める	22.6%	情報力を強化する	24.2%	情報力を強化する	21.0%	技術力を高める	18.0%



江戸川区独自の調査から

[景況全般について]

- ・最近の景気動向は下降気味。(製造業)
- ・非常に不安定で懸念している。(製造業)
- ・今年は厳しくなるように感じる。周りの同業者も大変そう。(製造業)
- ・Windows7 サポート終了に伴う入れ替え需要で良い。(卸売業, 小売業)
- ・消費税増税後、非常に消費は冷え込んでいる。(卸売業, 小売業)
- ・社会情勢不透明、消費税増税の反動、オリンピック需要の終了で良くなかった景気がさらに悪化した。税は上がるし、医療費負担は増えるし、明るいものは何もない。ただ救いなのは、オリンピック・パラリンピックで皆が明るくなること。(建設業)
- ・全体的にあまり良くない。(建設業)
- ・景気動向については、今の段階では横ばいである。(教育, 学習支援業)
- ・一部の企業を除き弱い。(学術研究, 専門・技術サービス業)
- ・業況は横ばい。(学術研究, 専門・技術サービス業)

[受注・売上・単価・仕事量等について]

- ・売上は減少した。これから5月までは低調となる。(製造業)
- ・思いのほか伸び悩みの状況。(卸売業, 小売業)
- ・建設業界もまだまだ仕事はあると言っているが、人手不足により完成できなかった残があるだけだと思う。(建設業)
- ・受注に関しては、1月も順調な受注が継続しており、懸念はない。社員増員により、売上げも1割ほど上昇し、効果が出ている。(建設業)
- ・増税の影響、天候の影響もあり、10月以降はかなり客数が減少している。(医療, 福祉)
- ・今年は売上げが大幅ダウン。(学術研究, 専門・技術サービス業)
- ・売上額と収益はともに横ばいであるが、改善の兆しがある。(学術研究, 専門・技術サービス業)
- ・今年の暮れは、受託件数が落ちた。近隣の同業者も同様のようだ。(学術研究, 専門・技術サービス業)

[経営上の課題]

- ・見積依頼がきても安価な中国に負けてしまう。(製造業)
- ・キャッシュレス決済が多い分、現金が市場に回らない。(卸売業, 小売業)
- ・運輸業者が輸送を取りやめた事で輸送が出来なくなり、この先お先真っ暗で展望が開けず。(卸売業, 小売業)
- ・仕事の依頼はあるが、人手不足で対応が遅れている。単価の上昇もない。(建設業)
- ・新規事業に取り組んでいるが、時間がかかる。(建設業)
- ・設備等の増設が必要となってくるため、よりシビアな資金繰りを行わなければいけない。(建設業)
- ・小売業などが増税対策で割引やポイント還元を行っているため優先順位が下がっている。(医療, 福祉)
- ・偏差値の高い学校に応募が集中する中で、偏差値に囚われない学習内容でいかに多くの生徒を獲得するか。(教育, 学習支援業)
- ・お得意様が高齢になり、少しずつだが廃業する方が出ている。(学術研究, 専門・技術サービス業)
- ・顧客数、受注の増・減、価格競争。(学術研究, 専門・技術サービス業)

[経営改善等に向けての取組み]

- ・価格競争の土俵に上らない、他社にはない特色ある製品の比率を高める努力を続けている。(製造業)
- ・課題であった人手不足は一応充足されたが、新卒者の雇用に向け継続して行っている。(建設業)
- ・多くの生徒確保が出来るよう時代に合わせた戦略を考えていく。(教育, 学習支援業)
- ・業務を特化し、業務の特色や柱を明確にして取り組んでいる。(学術研究, 専門・技術サービス業)

江戸川区の企業倒産動向

(2019年10月～12月)

2019年10～12月期の江戸川区の倒産件数は、前期比20.0%減の12件(前期15件)、負債総額は同73.2%減の5億95百万円(同22億20百万円)であった。業種別にみると、件数では“製造業”が4件で最も多く、次いで“小売業”と“建設業”がともに3件であった。負債総額は“建設業”が4億55百万円で最も多く、次いで“製造業”の80百万円であった。

江戸川区の業種別倒産動向

(単位：件・百万円)

	前年同期 2018年10～12月		前期 2019年7～9月		今期 2019年10～12月	
	件数	負債総額	件数	負債総額	件数	負債総額
製造業	1	70	1	20	4	80
卸売業	6	437	5	1,635	1	20
小売業	2	40	1	40	3	30
サービス業	3	60	1	10	1	10
建設業	5	720	2	335	3	455
不動産業	0	0	0	0	0	0
情報通信業・運輸業	1	30	2	100	0	0
宿泊業、飲食サービス業	0	0	2	30	0	0
その他	1	10	1	50	0	0
合計	19	1,367	15	2,220	12	595

東京都の企業倒産動向

(2019年10月～12月)

2019年10～12月期の東京都の倒産件数は、前期比0.2%増の417件(前期416件)、負債総額は同12.5%増の951億円(同845億円)であった。業種別にみると、件数では“サービス業”が90件で最も多く、次いで“卸売業”が73件であった。負債総額は“その他”が233億円で最も多く、以下、“卸売業”が191億円、“宿泊業、飲食サービス業”が161億円となった。

1. 概況

(単位：件・億円)

	前年同期 2018年 10～12月	前期 2019年 7～9月	今期 2019年 10～12月	前期比 (伸び率)	前年同期比 (伸び率)
	件数	396	416	417	0.2%
負債総額	835	845	951	12.5%	13.9%

2. 原因別倒産動向

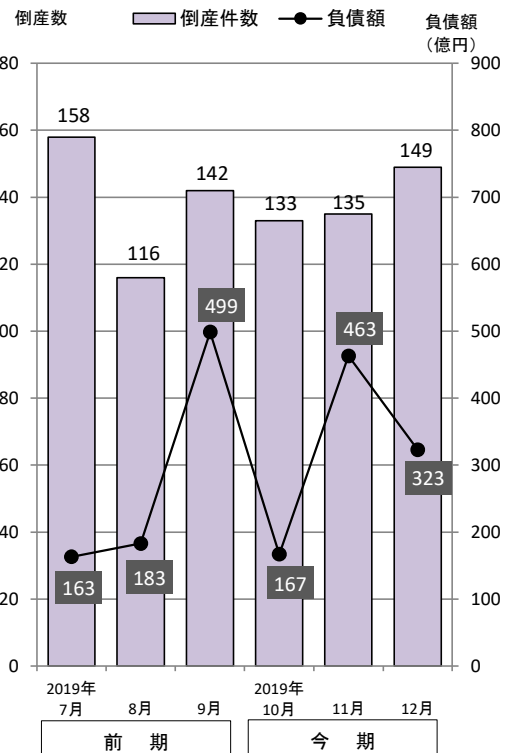
(単位：件)

	前年同期 2018年 10～12月	前期 2019年 7～9月	今期 2019年 10～12月	前期比 (伸び率)	前年同期比 (伸び率)
	販売不振	282	331	295	-10.9%
既往のしわよせ	42	26	37	42.3%	-11.9%
売掛金等回収難	2	4	2	-50.0%	0.0%
(不況型計)	326	361	334	-7.5%	2.5%
放漫経営	22	24	28	16.7%	27.3%
過小資本	3	9	12	33.3%	300.0%
他社倒産の余波	30	14	34	142.9%	13.3%
信用性低下	5	1	0	-100.0%	-100.0%
在庫状態悪化	0	0	0	-	-
設備投資過大	0	1	1	0.0%	-
その他	10	6	8	33.3%	-20.0%
合計	396	416	417	0.2%	5.3%

3. 業種別倒産動向

(単位：件・億円)

	前年同期 2018年10～12月		前期 2019年7～9月		今期 2019年10～12月	
	件数	負債総額	件数	負債総額	件数	負債総額
製造業	32	117	41	128	38	60
卸売業	72	211	82	386	73	191
小売業	40	99	53	92	44	82
サービス業	104	127	76	54	90	80
建設業	41	60	51	46	55	66
不動産業	15	19	11	48	13	7
情報通信業・運輸業	55	48	53	28	58	71
宿泊業、飲食サービス業	22	147	34	17	29	161
その他	15	6	15	48	17	233
合計	396	835	416	845	417	951



特別調査 「2020年の経営見通しについて」

(2019年12月上旬調査)

注1. 以下に示す割合は区内の中小企業(全6業種=468事業所)の回答を集計したものです。業種別の分析については企業数の少ない「卸売業」「不動産業」を除いた4業種についてのみ行っています。

注2. 回答により100%にならないこともあります。

本調査結果の特徴	① 2020年の日本の景気	『良い』が12.8%(前年比5.2p減)、『悪い』が37.2%(前年比6.7p増)
	② 2020年の自社の業況	『良い』が8.4%(前年比4.7p減)、『悪い』が33.2%(前年比3.8p増)
	③ 2020年の売上額の対前年比	『増加』が15.6%(前年比4.3p減)、『減少』が23.8%(前年比5.0p増)
	④ 自社の業況が上向く転換点	『短期』27.0%、『中期』17.3%、『長期』55.6%
	⑤ 見通しと比べた消費税以降の経営への影響	『見通しより良い影響』3.2% 「変わらない」75.8% 『見通しより悪い影響』21.0%

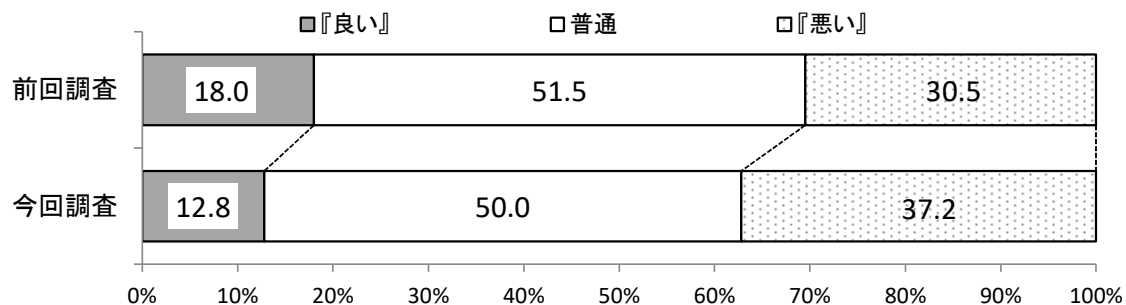
問1. 2020年の日本の景気見通しについて

区内の中小企業を対象に2020年の経営見通しについてうかがったところ、『良い』(「非常に良い」「良い」「やや良い」の和)とした企業は12.8%で、前回調査(18.0%)から5.2ポイントの減少となり、『悪い』(「非常に悪い」「悪い」「やや悪い」の和)は前回調査(30.5%)から6.7ポイント増加し37.2%となった。なお、「普通」は50.0%で前回調査(51.5%)から大きな変動はなかった。

業種別に見ると、『良い』とする企業は“サービス業”が19.0%で最も高く、以下“製造業”(13.9%)、“建設業”(11.4%)、“小売業”(8.0%)の順であった。一方、『悪い』は“製造業”が37.9%で最も高く、以下“建設業”(37.7%)、“小売業”(36.8%)、“サービス業”(35.3%)の順であった。

従業者規模別では、おおむね従業者規模が大きくなるほど『良い』の割合が高くなる傾向が見られた。

2020年の日本の景気見通し



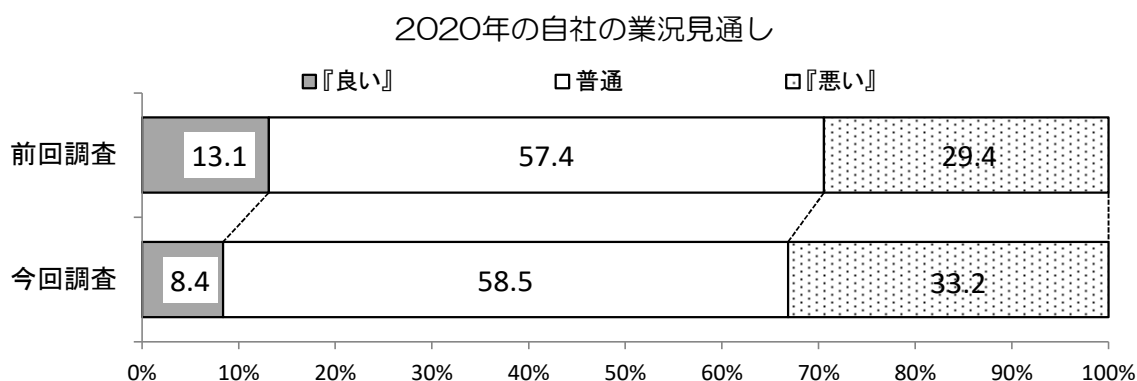
※回答により100%にならないこともあります。

問2. 2020年の自社の業況見通しについて

自社の業況見通しについては、『良い』（「非常に良い」「良い」「やや良い」の和）とした企業は8.4%で、前回調査（13.1%）から4.7ポイント減少した。一方、『悪い』（「非常に悪い」「悪い」「やや悪い」の和）は33.2%で、前回調査（29.4%）から3.8ポイント増加した。なお、「普通」は58.5%（前回は57.4%）で特に大きな増減はなかった。

業種別に見ると、『良い』とする業種は、“サービス業”が13.3%で最も高く、以下“建設業”（9.8%）、“製造業”（8.7%）、“小売業”（3.5%）の順であった。一方、『悪い』は“製造業”が37.9%で最も高く、以下“サービス業”（33.8%）、“小売業”（33.7%）、“建設業”（23.0%）の順であった。

従業者規模別に見ると、『良い』は従業者規模が大きくなるほど割合が高くなる傾向が見られた。



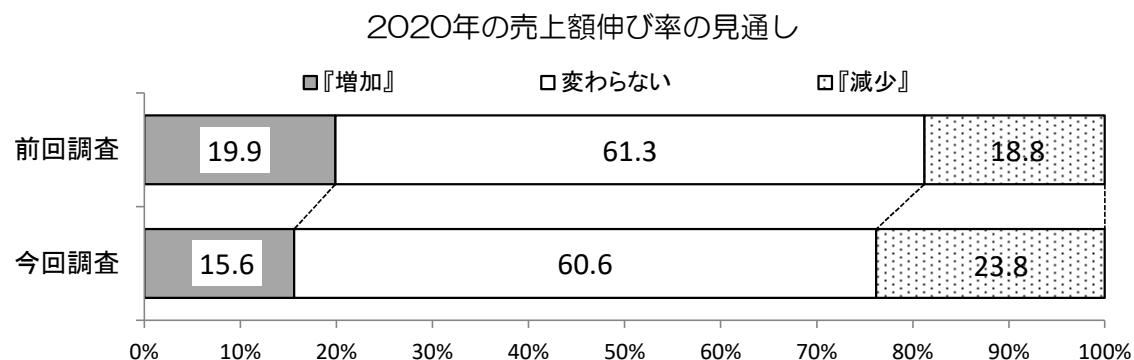
※回答により 100%にならないこともあります。

問3. 2020年の売上額対前年比伸び率について

売上『増加』を予想している企業は15.6%で、前回調査（19.9%）から4.3ポイント減少した。一方、『減少』を予想している企業は23.8%で、前回調査（18.8%）から5.0ポイント増加した。また、「変わらない」は60.6%（前回は61.3%）で特に大きな増減はなかった。

業種別に見ると、『増加』を予想する業種は、“サービス業”が23.5%で最も高く、以下“建設業”（14.7%）、“製造業”（13.4%）、“小売業”（10.5%）であった。一方、『減少』は“建設業”が26.2%で最も高く、以下“サービス業”（24.9%）、“小売業”（24.4%）、“製造業”（23.1%）であった。

従業者規模別に見ると、『増加』は従業者規模が大きくなるほど高くなる傾向がみられた。



※回答により 100%にならないこともあります。

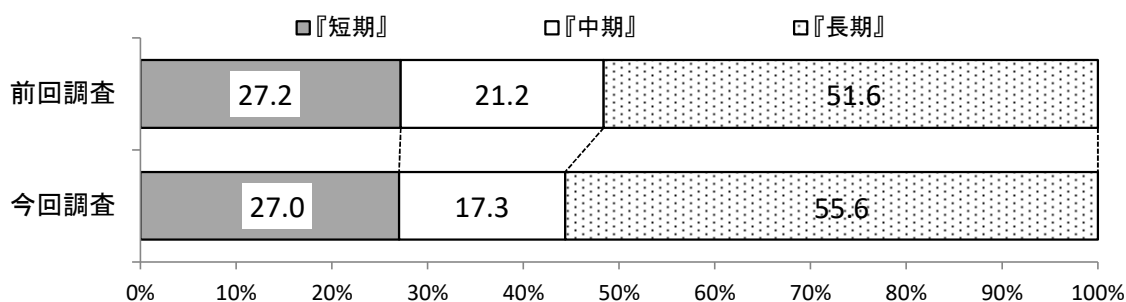
問4. 自社の業況が上向く転換点

自社の業況が『短期』（「既に上向いている」「6ヶ月以内」「1年後」の和）で上向くと回答した企業は27.0%であり、前回調査（27.2%）から大きな増減はなかった。『中期』（「2年後」「3年後」の和）と回答した企業は17.3%で、前回調査（21.2%）に比べ3.9ポイント減少した。一方、『長期』（「3年超」「業況改善の見通しは立たない」の和）と回答した企業は55.6%で、前回調査（51.6%）と比べ4.0ポイント増加した。

業種別に見ると、『短期』で上向くと見る業種は高い順に“建設業”（35.6%）、“製造業”（28.3%）、“小売業”（23.3%）、“サービス業”（19.5%）となっている。『中期』は、“サービス業”（26.8%）が最も高い割合であった。『長期』を予想する企業は、“小売業”（69.8%）、“製造業”（54.7%）、“サービス業”（53.7%）、“建設業”（40.7%）の順であった。

従業者規模別では、おおむね従業員規模が大きくなるほど『短期』の割合が高くなる傾向が見られ、『長期』はおおむね従業員規模が小さくなるほど割合が高くなる傾向が見られた。

自社の業況が上向く転換点の見通し



※回答により 100%にならないこともあります。

問5. 消費税引き上げ前の見通しに対する消費税引き上げ後の経営への影響は

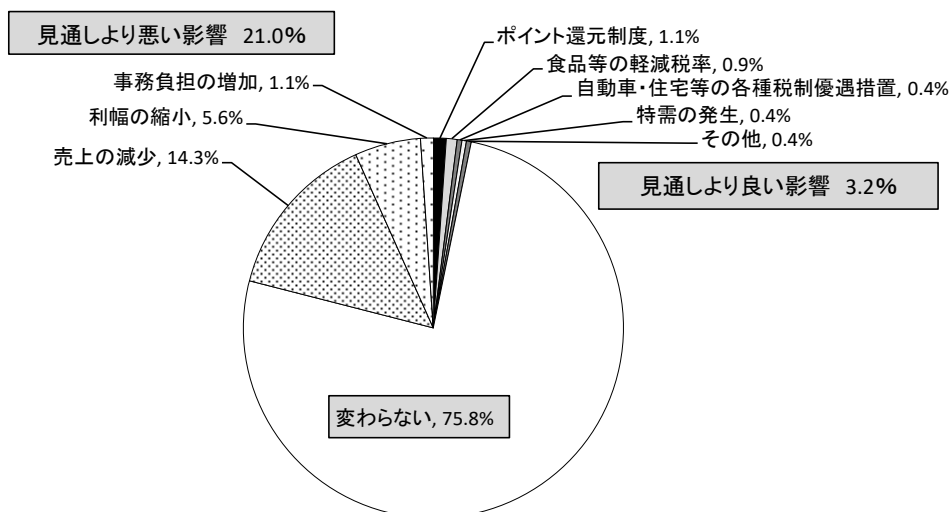
消費税引き上げ前の見通しと比べて、10月以降の経営にどのような影響を受けたか調査した結果、『見通しより良い影響』が3.2%で、『見通しより悪い影響』が21.0%、「変わらない」が75.8%であった。

業種別の回答割合では、『見通しより良い影響』は“サービス業”が7.5%、“小売業”が4.5%となっている。一方、『見通しより悪い影響』は“小売業”が26.4%、“サービス業”が23.9%となっている。

経営に受けた企業で、『見通しより良い影響』では「ポイント還元制度」が1.1%で最も高く、業種別では“小売業”が3.4%で最も高くなっている。一方、『見通しより悪い影響』では、「売上の減少」が14.3%で最も高く、業種別では“小売業”が21.8%で最も高くなっている。また、「変わらない」は75.8%で“製造業”が80.6%で最も高くなっている。

従業員規模別に見ると、特に特徴的な傾向は見られなかった。

見通しと比べ消費税引き上げ後に受けた影響



※回答により 100%にならないこともあります。

		問1 2020年の日本の景気見通し								問2 2020年の自社の業況見通し							
		回数	非常に良い	良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い	非常に悪い	回数	非常に良い	良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い	非常に悪い
全業種	468	0.4	2.6	9.8	50.0	28.3	10.7	0.2	467	0.2	1.3	6.9	58.5	24.6	8.4	0.2	
製造業	195	-	3.6	10.3	48.2	28.2	9.2	0.5	195	-	1.0	7.7	53.3	29.7	8.2	-	
従業者規模	1人~4人	101	-	1.0	8.9	48.5	31.7	9.9	-	101	-	-	7.9	53.5	31.7	6.9	-
	5人~9人	49	-	6.1	10.2	44.9	26.5	10.2	2.0	49	-	4.1	6.1	51.0	30.6	8.2	-
	10人~19人	27	-	3.7	14.8	44.4	25.9	11.1	-	27	-	-	7.4	51.9	29.6	11.1	-
	20人~29人	8	-	12.5	25.0	50.0	12.5	-	-	8	-	-	25.0	50.0	12.5	12.5	-
	30人~39人	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-
	40人~49人	2	-	-	-	50.0	50.0	-	-	2	-	-	-	50.0	50.0	-	-
	50人~99人	7	-	14.3	-	71.4	14.3	-	-	7	-	-	-	71.4	14.3	14.3	-
	100人~199人	1	-	-	-	100.0	-	-	-	1	-	-	-	100.0	-	-	-
	200人~300人	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-
形態・立地	問屋・商社	14	-	7.1	7.1	42.9	28.6	14.3	-	14	-	-	7.1	57.1	28.6	7.1	-
	大メーカー	27	-	-	18.5	51.9	25.9	3.7	-	27	-	-	18.5	55.6	22.2	3.7	-
	中小メーカー・仲間業者	116	-	3.4	6.9	47.4	29.3	12.1	0.9	116	-	1.7	3.4	52.6	33.6	8.6	-
	小売業者	24	-	4.2	16.7	50.0	25.0	4.2	-	24	-	-	4.2	58.3	20.8	16.7	-
最終需要家	13	-	7.7	15.4	53.8	23.1	-	-	13	-	-	30.8	46.2	23.1	-	-	
業況	良い	21	-	4.8	33.3	28.6	28.6	4.8	-	21	-	4.8	23.8	57.1	9.5	4.8	-
	普通	130	-	3.8	9.2	54.6	26.2	6.2	-	130	-	0.8	7.7	61.5	26.9	3.1	-
	悪い	44	-	2.3	2.3	38.6	34.1	20.5	2.3	44	-	-	-	27.3	47.7	25.0	-
小売業	87	-	-	8.0	55.2	27.6	9.2	-	86	-	-	3.5	62.8	26.7	5.8	1.2	
従業者規模	1人~4人	66	-	-	6.1	56.1	27.3	10.6	-	65	-	-	1.5	60.0	30.8	6.2	1.5
	5人~9人	13	-	-	15.4	53.8	23.1	7.7	-	13	-	-	7.7	61.5	23.1	7.7	-
	10人~19人	5	-	-	-	60.0	40.0	-	-	5	-	-	-	100.0	-	-	-
	20人~29人	2	-	-	50.0	50.0	-	-	-	2	-	-	50.0	50.0	-	-	-
	30人~39人	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-
	40人~49人	1	-	-	-	100.0	-	-	-	1	-	-	-	100.0	-	-	-
	50人~99人	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-
	100人~199人	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-
	200人~300人	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-
形態・立地	駅周辺商店街	12	-	-	16.7	50.0	25.0	8.3	-	12	-	-	8.3	58.3	25.0	8.3	-
	住宅地隣接商店街	47	-	-	10.6	51.1	31.9	6.4	-	46	-	-	4.3	67.4	23.9	4.3	-
	団地内商店街	3	-	-	-	66.7	33.3	-	-	3	-	-	-	33.3	66.7	-	-
	その他	24	-	-	-	62.5	20.8	16.7	-	24	-	-	-	58.3	29.2	8.3	4.2
業況	良い	3	-	-	-	100.0	-	-	-	3	-	-	-	100.0	-	-	-
	普通	52	-	-	11.5	63.5	21.2	3.8	-	51	-	-	5.9	80.4	11.8	2.0	-
	悪い	32	-	-	3.1	37.5	40.6	18.8	-	32	-	-	-	31.3	53.1	12.5	3.1
サービス業	68	2.9	2.9	13.2	45.6	19.1	16.2	-	68	1.5	1.5	10.3	52.9	19.1	14.7	-	
従業者規模	1人~4人	43	2.3	2.3	9.3	53.5	14.0	18.6	-	43	-	2.3	4.7	60.5	14.0	18.6	-
	5人~9人	11	-	-	9.1	36.4	27.3	27.3	-	11	-	-	9.1	54.5	27.3	9.1	-
	10人~19人	5	20.0	-	20.0	20.0	40.0	-	-	5	20.0	-	20.0	20.0	20.0	-	-
	20人~29人	3	-	-	33.3	-	66.7	-	-	3	-	-	-	-	100.0	-	-
	30人~39人	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-
	40人~49人	4	-	25.0	-	75.0	-	-	-	4	-	-	25.0	75.0	-	-	-
	50人~99人	1	-	-	100.0	-	-	-	-	1	-	-	100.0	-	-	-	-
	100人~199人	1	-	-	100.0	-	-	-	-	1	-	-	100.0	-	-	-	-
	200人~300人	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-
業況	良い	7	-	14.3	42.9	28.6	14.3	-	-	7	-	-	42.9	28.6	28.6	-	-
	普通	51	2.0	2.0	11.8	52.9	19.6	11.8	-	51	-	2.0	7.8	64.7	19.6	5.9	-
	悪い	10	10.0	-	-	20.0	20.0	50.0	-	10	10.0	-	-	10.0	10.0	70.0	-
建設業	61	-	1.6	9.8	50.8	26.2	11.5	-	61	-	1.6	8.2	67.2	16.4	6.6	-	
従業者規模	1人~4人	23	-	-	8.7	56.5	21.7	13.0	-	23	-	-	13.0	65.2	8.7	13.0	-
	5人~9人	18	-	-	5.6	50.0	38.9	5.6	-	18	-	-	-	72.2	27.8	-	-
	10人~19人	6	-	-	16.7	33.3	16.7	33.3	-	6	-	-	16.7	66.7	-	16.7	-
	20人~29人	6	-	-	-	50.0	33.3	16.7	-	6	-	-	-	50.0	50.0	-	-
	30人~39人	4	-	25.0	25.0	25.0	25.0	-	-	4	-	25.0	25.0	50.0	-	-	-
	40人~49人	2	-	-	50.0	50.0	-	-	-	2	-	-	-	100.0	-	-	-
	50人~99人	2	-	-	-	100.0	-	-	-	2	-	-	-	100.0	-	-	-
	100人~199人	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-
	200人~300人	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-
形態・立地	官公庁	3	-	-	-	66.7	-	33.3	-	3	-	-	-	100.0	-	-	-
	大企業	12	-	-	16.7	50.0	16.7	16.7	-	12	-	-	16.7	66.7	8.3	8.3	-
	中小企業	32	-	-	9.4	53.1	31.3	6.3	-	32	-	-	9.4	68.8	15.6	6.3	-
	個人	12	-	8.3	8.3	41.7	25.0	16.7	-	12	-	8.3	-	50.0	33.3	8.3	-
業況	良い	11	-	9.1	18.2	18.2	45.5	9.1	-	11	-	9.1	27.3	63.6	-	-	-
	普通	40	-	-	7.5	67.5	17.5	7.5	-	40	-	-	5.0	75.0	15.0	5.0	-
	悪い	10	-	-	10.0	20.0	40.0	30.0	-	10	-	-	-	40.0	40.0	20.0	-

		問3 2020年の売上額伸び率の見通し									問4 自社の業況が上向く転換点の見通し							
		30%以上の増加	20%~29%の増加	10%~19%の増加	10%未満の増加	変わらない	10%未満の減少	10%~19%の減少	20%~29%の減少	30%以上の減少	すでに上向いている	6か月以内	1年後	2年後	3年後	3年超	業況改善の見通しは立たない	
業種	回答数																	
全業種	467	0.4	0.6	2.8	11.8	60.6	15.0	5.8	1.7	1.3	462	9.3	6.9	10.8	9.3	8.0	9.7	45.9
製造業	195	-	-	3.1	10.3	63.6	16.4	3.1	2.1	1.5	194	8.2	9.3	10.8	9.3	7.7	8.8	45.9
従業者規模	1人~4人	101	-	-	2.0	8.9	64.4	15.8	5.9	-	100	5.0	8.0	8.0	8.0	6.0	6.0	59.0
	5人~9人	49	-	-	6.1	12.2	59.2	18.4	-	4.1	49	10.2	8.2	12.2	6.1	8.2	16.3	38.8
	10人~19人	27	-	-	3.7	11.1	63.0	18.5	-	3.7	27	7.4	22.2	11.1	11.1	7.4	-	29.6
	20人~29人	8	-	-	-	12.5	75.0	-	-	12.5	8	37.5	-	37.5	-	-	-	25.0
	30人~39人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-
	40人~49人	2	-	-	-	-	100.0	-	-	-	2	-	-	-	50.0	50.0	-	-
	50人~99人	7	-	-	-	14.3	57.1	28.6	-	-	7	14.3	-	14.3	42.9	14.3	-	14.3
	100人~199人	1	-	-	-	-	100.0	-	-	-	1	-	-	-	-	-	100.0	-
200人~300人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	
形態・立地	問屋・商社	14	-	-	7.1	7.1	64.3	14.3	7.1	-	14	21.4	-	-	7.1	-	21.4	50.0
	大メーカー	27	-	-	3.7	22.2	44.4	29.6	-	-	26	23.1	3.8	23.1	19.2	11.5	7.7	11.5
	中小メーカー・中間業者	116	-	-	2.6	7.8	66.4	15.5	2.6	2.6	116	4.3	12.9	10.3	6.9	5.2	9.5	50.9
	小売業者	24	-	-	4.2	-	79.2	8.3	4.2	4.2	24	4.2	4.2	8.3	8.3	4.2	4.2	66.7
最終需要家	13	-	-	-	30.8	46.2	15.4	7.7	-	13	7.7	7.7	7.7	15.4	30.8	-	30.8	
業況	良い	21	-	-	9.5	19.0	57.1	14.3	-	-	21	42.9	-	19.0	14.3	4.8	4.8	14.3
	普通	130	-	-	3.1	11.5	67.7	13.8	1.5	1.5	129	5.4	10.1	10.9	10.9	9.3	10.1	43.4
	悪い	44	-	-	-	2.3	54.5	25.0	9.1	4.5	44	-	11.4	6.8	2.3	4.5	6.8	68.2
小売業	86	1.2	-	-	9.3	65.1	15.1	8.1	1.2	-	86	5.8	3.5	14.0	4.7	2.3	7.0	62.8
従業者規模	1人~4人	65	1.5	-	-	4.6	66.2	15.4	10.8	1.5	65	3.1	3.1	9.2	6.2	3.1	6.2	69.2
	5人~9人	13	-	-	-	15.4	61.5	23.1	-	-	13	15.4	-	30.8	-	-	-	53.8
	10人~19人	5	-	-	-	20.0	80.0	-	-	-	5	20.0	-	-	-	-	40.0	40.0
	20人~29人	2	-	-	-	50.0	50.0	-	-	-	2	-	-	100.0	-	-	-	-
	30人~39人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-
	40人~49人	1	-	-	-	100.0	-	-	-	-	1	-	100.0	-	-	-	-	-
	50人~99人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-
	100人~199人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-
200人~300人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	
形態・立地	駅周辺商店街	12	-	-	-	8.3	66.7	25.0	-	-	12	-	-	16.7	8.3	-	8.3	66.7
	住宅地隣接商店街	46	2.2	-	-	8.7	69.6	8.7	10.9	-	46	6.5	6.5	8.7	4.3	4.3	6.5	63.0
	団地内商店街	3	-	-	-	-	66.7	33.3	-	-	3	-	-	33.3	-	-	33.3	33.3
	その他	24	-	-	-	12.5	54.2	20.8	8.3	4.2	24	8.3	-	20.8	4.2	-	4.2	62.5
業況	良い	3	-	-	-	66.7	33.3	-	-	-	3	-	-	33.3	-	-	-	66.7
	普通	51	-	-	-	9.8	82.4	7.8	-	-	51	7.8	3.9	17.6	3.9	3.9	7.8	54.9
	悪い	32	3.1	-	-	3.1	40.6	28.1	21.9	3.1	32	3.1	3.1	6.3	6.3	-	6.3	75.0
サービス業	68	-	4.4	2.9	16.2	51.5	10.3	8.8	2.9	2.9	67	9.0	6.0	4.5	13.4	13.4	10.4	43.3
従業者規模	1人~4人	43	-	2.3	2.3	9.3	58.1	11.6	14.0	-	43	2.3	2.3	4.7	11.6	9.3	16.3	53.5
	5人~9人	11	-	9.1	-	9.1	45.5	18.2	-	9.1	11	18.2	9.1	9.1	9.1	-	-	45.5
	10人~19人	5	-	-	-	60.0	20.0	-	-	20.0	5	-	40.0	-	40.0	20.0	-	-
	20人~29人	3	-	-	-	66.7	33.3	-	-	-	2	-	-	-	-	100.0	-	-
	30人~39人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-
	40人~49人	4	-	-	25.0	-	75.0	-	-	-	4	25.0	-	-	25.0	25.0	-	25.0
	50人~99人	1	-	-	-	100.0	-	-	-	-	1	100.0	-	-	-	-	-	-
	100人~199人	1	-	100.0	-	-	-	-	-	-	1	100.0	-	-	-	-	-	-
200人~300人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	
業況	良い	7	-	14.3	14.3	28.6	42.9	-	-	-	6	50.0	16.7	-	-	33.3	-	-
	普通	51	-	3.9	2.0	15.7	60.8	11.8	2.0	-	51	5.9	3.9	5.9	13.7	13.7	13.7	43.1
	悪い	10	-	-	-	10.0	10.0	10.0	50.0	20.0	10	-	10.0	-	20.0	-	-	70.0
建設業	61	1.6	-	3.3	9.8	59.0	18.0	6.6	1.6	-	59	16.9	8.5	10.2	10.2	13.6	8.5	32.2
従業者規模	1人~4人	23	-	-	4.3	8.7	69.6	8.7	4.3	4.3	22	13.6	-	4.5	13.6	9.1	13.6	45.5
	5人~9人	18	-	-	-	5.6	61.1	27.8	5.6	-	17	5.9	11.8	17.6	-	11.8	5.9	47.1
	10人~19人	6	-	-	-	33.3	50.0	-	16.7	-	6	33.3	-	-	33.3	16.7	-	16.7
	20人~29人	6	-	-	-	66.7	16.7	16.7	-	-	6	16.7	16.7	16.7	16.7	33.3	-	-
	30人~39人	4	25.0	-	25.0	-	25.0	25.0	-	-	4	50.0	25.0	-	-	25.0	-	-
	40人~49人	2	-	-	-	-	-	100.0	-	-	2	-	-	50.0	-	-	50.0	-
	50人~99人	2	-	-	-	50.0	50.0	-	-	-	2	50.0	50.0	-	-	-	-	-
	100人~199人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-
200人~300人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	
形態・立地	官公庁	3	-	-	-	-	100.0	-	-	-	3	-	-	-	66.7	-	-	33.3
	大企業	12	-	-	-	25.0	41.7	25.0	8.3	-	12	50.0	-	16.7	8.3	-	16.7	8.3
	中小企業	32	-	-	6.3	9.4	62.5	15.6	6.3	-	31	6.5	16.1	12.9	3.2	16.1	3.2	41.9
個人	12	8.3	-	-	-	50.0	25.0	8.3	8.3	11	18.2	-	-	-	27.3	18.2	36.4	
業況	良い	11	9.1	-	-	45.5	36.4	9.1	-	-	11	63.6	9.1	-	18.2	-	-	9.1
	普通	40	-	-	5.0	2.5	70.0	15.0	7.5	-	38	7.9	7.9	7.9	10.5	15.8	7.9	42.1
	悪い	10	-	-	-	-	40.0	40.0	10.0	10.0	10	-	10.0	30.0	-	20.0	20.0	20.0

問5 消費税率引上げ前の見通しとの比較

	業種	回答数	見通しより良い影響								変わらない	見通しより悪い影響			
			ポイント還元制度	食品等の軽減税率	税制優遇措置	自動車・住宅等の各種	特需の発生	その他	売上の減少	利幅の縮小		事務負担の増加	その他		
全	業種	463	1.1	0.9	0.4	0.4	0.4	0.4	75.8	14.3	5.6	1.1	-		
製	造業	191	-	-	-	0.5	0.5	80.6	12.6	5.8	-	-			
	従業者規模														
	1人～4人	99	-	-	-	-	-	82.8	10.1	7.1	-	-			
	5人～9人	49	-	-	-	-	2.0	75.5	16.3	6.1	-	-			
	10人～19人	25	-	-	-	4.0	-	76.0	20.0	-	-	-			
	20人～29人	8	-	-	-	-	-	75.0	12.5	12.5	-	-			
	30人～39人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
	40人～49人	2	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-			
	50人～99人	7	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-			
	100人～199人	1	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-			
	200人～300人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
	形態・立地														
	間屋・商社	14	-	-	-	-	-	71.4	21.4	7.1	-	-			
	大メーカー	27	-	-	-	-	-	81.5	3.7	14.8	-	-			
	中小メーカー・仲間業者	112	-	-	-	0.9	-	81.3	14.3	3.6	-	-			
	小売業者	24	-	-	-	-	-	75.0	16.7	8.3	-	-			
	最終需要家	13	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-			
	業況														
	良い	20	-	-	-	-	-	90.0	5.0	5.0	-	-			
	普通	127	-	-	-	0.8	0.8	84.3	7.1	7.1	-	-			
	悪い	44	-	-	-	-	-	65.9	31.8	2.3	-	-			
小	売業	87	3.4	1.1	-	-	-	69.0	21.8	4.6	-	-			
	従業者規模														
	1人～4人	66	3.0	1.5	-	-	-	68.2	22.7	4.5	-	-			
	5人～9人	13	7.7	-	-	-	-	69.2	15.4	7.7	-	-			
	10人～19人	5	-	-	-	-	-	80.0	20.0	-	-	-			
	20人～29人	2	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-			
	30人～39人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
	40人～49人	1	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-			
	50人～99人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
	100人～199人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
	200人～300人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
	形態・立地														
	駅周辺商店街	12	-	-	-	-	-	58.3	33.3	8.3	-	-			
	住宅地隣接商店街	47	4.3	2.1	-	-	-	72.3	19.1	2.1	-	-			
	団地内商店街	3	-	-	-	-	-	66.7	33.3	-	-	-			
	その他	24	4.2	-	-	-	-	66.7	20.8	8.3	-	-			
	業況														
	良い	3	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-			
	普通	52	1.9	-	-	-	-	80.8	11.5	5.8	-	-			
	悪い	32	6.3	3.1	-	-	-	46.9	40.6	3.1	-	-			
サ	ービス業	67	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	68.7	14.9	4.5	4.5	-			
	従業者規模														
	1人～4人	42	-	2.4	-	2.4	-	71.4	14.3	4.8	4.8	-			
	5人～9人	11	9.1	-	-	-	9.1	54.5	18.2	9.1	-	-			
	10人～19人	5	-	-	20.0	-	-	40.0	40.0	-	-	-			
	20人～29人	3	-	-	-	-	-	66.7	-	-	33.3	-			
	30人～39人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
	40人～49人	4	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-			
	50人～99人	1	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-			
	100人～199人	1	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-			
	200人～300人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
	業況														
	良い	7	-	-	-	-	-	85.7	-	-	14.3	-			
	普通	50	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	76.0	6.0	4.0	4.0	-			
	悪い	10	-	-	-	-	-	20.0	70.0	10.0	-	-			
建	設業	61	-	-	1.6	-	-	78.7	8.2	9.8	1.6	-			
	従業者規模														
	1人～4人	23	-	-	4.3	-	-	69.6	13.0	13.0	-	-			
	5人～9人	18	-	-	-	-	-	77.8	11.1	5.6	5.6	-			
	10人～19人	6	-	-	-	-	-	66.7	-	33.3	-	-			
	20人～29人	6	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-			
	30人～39人	4	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-			
	40人～49人	2	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-			
	50人～99人	2	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-			
	100人～199人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
	200人～300人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
	形態・立地														
	官公庁	3	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-			
	大企業	12	-	-	-	-	-	83.3	-	16.7	-	-			
	中小企業	32	-	-	-	-	-	78.1	9.4	9.4	3.1	-			
	個人	12	-	-	-	-	-	75.0	16.7	8.3	-	-			
	業況														
	良い	11	-	-	9.1	-	-	72.7	-	18.2	-	-			
	普通	40	-	-	-	-	-	85.0	7.5	5.0	2.5	-			
	悪い	10	-	-	-	-	-	60.0	20.0	20.0	-	-			

東京都全体の中小企業の景況 (2019年10月～12月期)

業況の後退が続き悪化が鮮明に ～ 建設・不動産業も好調感弱まる ～

都内中小企業の景況・6業種合計 (D.I.)



業況判断DI(季節調整済、「良い」企業割合－「悪い」企業割合)は-6.2(前期は-4.6)と前期に比べ1.6ポイント低下し、4期連続で悪化した。

業種別に見ると、比較的好調であった建設業・不動産業で好調感が弱まり、製造業はさらに悪化している。卸売業・小売業・サービス業は前期同様の厳しい業況が続いている。

来期は、建設業の好調感がさらに弱まり、製造業・サービス業は今期同様の厳しさが続くものの、卸売・小売業は若干持ち直すと予想している。

	前期	今期	増減	来期予想	今期との増減
製造業	-5.6	-9.0	-3.4	-9.7	-0.7
卸売業	-10.6	-10.9	-0.3	-9.2	1.7
小売業	-18.6	-18.8	-0.2	-17.1	1.7
サービス業	-3.0	-2.6	0.4	-2.2	0.4
建設業	15.5	13.6	-1.9	9.4	-4.2
不動産業	9.3	5.2	-4.1	4.6	-0.6
総合	-4.6	-6.2	-1.6	-6.4	-0.2

※前期(2019年7～9月) 来期(2020年1～3月)

<製造業>

業況は4期連続で厳しさが強まり悪化が続いている。売上額・受注残・収益とも前期よりさらに減少幅が拡大した。価格面では販売価格がゆるやかな上昇で推移し、原材料価格は再び上昇傾向を強めている。資金繰りは前期同様の厳しさが続き、在庫はわずかな過剰感が続いている。

経営上の問題点の上位項目は前期同様に、「売上の停滞・減少」(38%)、「同業者間の競争の激化」(27%)、「人手不足」(17%)の順となっている。重点経営施策の上位項目も前期同様変わらず、「販路を広げる」(57%)、「経費を節減する」(42%)、「人材を確保する」(17%)の順となった。

来期の業況は今期並の厳しさが続いて推移すると予想している。売上額は水面下ながらやや減少が弱まり、受注残・収益ともに今期並の減少で推移すると見ている。価格面では販売価格がほぼ横這いで上昇が弱まり、原材料価格は続いてきた上昇傾向が弱まると予想している。

<小売業>

業況は前期同様の厳しさが続いている。売上額は再び減少を強め、収益は前期並の減益で推移した。価格面では販売価格がやや上昇を強め、仕入価格も前期より上昇傾向を強めた。資金繰りは前期同様の苦しさで推移し、人手は不足感が続いている。

経営上の問題点の上位項目は前期同様に、「売上の停滞・減少」(42%)、「大型店との競争の激化」(26%)、「同業者間の競争の激化」(24%)と続いている。重点経営施策の上位項目も前期同様変わらず、「経費を節減する」(38%)、「品揃えを改善する」(31%)、「宣伝・広告を強化する」(23%)の順となった。

来期の業況は低迷が続く中でもわずかに改善が見られると予想している。売上額・収益ともに今期よりも減少幅が縮小すると見ている。価格面では販売価格がわずかながら上昇傾向を弱め、仕入価格も上昇幅が縮小すると予想している。

<サービス業>

業況は前期同様の厳しさで推移している。売上額は前期並で推移し、収益は水面下ながらわずかに減益が弱まった。価格面では料金価格の上昇幅が拡大し、材料価格は前期同様の大幅な上昇傾向が続いている。資金繰りは前期同様の厳しさで推移し、人手は引き続き強い不足状態が続いている。

経営上の問題点の上位項目は前期同様に、「同業者間の競争の激化」(35%)、「売上の停滞・減少」(29%)、「人手不足」(27%)の順となっている。重点経営施策の上位項目も前期同様に、「販路を広げる」(37%)、「経費を節減する」(36%)、「人材を確保する」(25%)が続いている。

来期の業況は今期並の厳しさが続くとして予想している。売上額は大きな変動なく推移し、収益もわずかな減少で推移すると見ている。価格面では料金価格・材料価格ともにわずかながら上昇傾向が弱まると予想している。

<建設業>

業況は好調感がわずかに弱まったものの、売上額・施工高・収益ともに前期同様の増加幅で推移している。受注残の増加幅はやや縮小した。価格面では請負価格が前期並のゆるやかな上昇で推移し、材料価格も前期同様の大幅な上昇が続いている。資金繰りはわずかながら厳しさが見られ、人手は大幅な不足感が続いている。

経営上の問題点の上位項目は、「人手不足」(44%)、「同業者間の競争の激化」(27%)、3位に「売上の停滞・減少」が上昇し21%の順となっている。重点経営施策の上位項目は前期同様に、「人材を確保する」(42%)、「経費を節減する」(40%)、「販路を広げる」(38%)の順となった。

来期の業況は続いてきた好調感がさらに弱まると予想している。売上額・受注残・施工高・収益のいずれも増加幅が大幅に縮小すると予想している。価格面では請負価格の上昇が弱まり、材料価格についても上昇幅が大きく縮小すると見ている。資金繰りはさほど厳しさが見られないで推移すると予想している。

(一般社団法人 東京都信用金庫協会調べ)

江戸川区と東京都全体の比較表

(2019年10月～12月期)

製造業

【今期実績の比較】

	全体		食料品		一般、金型、電気、輸送、精密機械器具		金属製品、建設用金属製品		パルプ・紙・紙加工品、出版業、印刷業、製版業、製本業		パルプ・紙・印刷、製本業		木材・木製品、家具・装飾品		繊維工業、衣服・その他繊維製品		プラスチック製品	
	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都
業況	-12	-9	-16	-10	-6	-2	-21	-9	-32	-19	-32	-20	-19	-13	-25	-18	-6	-11
売上額	-5	-8	-5	-1	2	-3	-7	-9	-18	-13	-18	-14	-4	-8	-27	-12	7	-11
受注残	-9	-7	-4	-6	-5	-2	-4	-9	-16	-11	-16	-12	-5	-7	-31	-7	1	-8
収益	-10	-10	-10	-14	-4	-5	-17	-12	-22	-13	-22	-13	-9	-13	-29	-14	8	-11
販売価格	2	2	8	7	5	3	-5	3	3	-1	3	-2	-2	0	-9	-1	1	0
原材料価格	17	19	25	24	19	17	32	20	22	18	22	18	14	13	0	18	13	18
原材料在庫	1	2	5	-2	6	3	0	2	1	2	1	1	10	5	-12	-1	2	7
資金繰り	-8	-9	-6	-8	-3	-6	-23	-9	-9	-12	-9	-12	-18	-14	-22	-13	7	-12
雇用																		
残業時間	-5	-2	0	0	-13	-2	-4	-1	-9	-4	-9	-5	7	-1	-8	-4	0	2
人手	-15	-13	-21	-15	-25	-16	-11	-14	-17	-10	-17	-9	-14	-10	0	-15	-20	-15
同期比																		
売上額	-8	-7	-7	-3	-5	-2	-7	-9	-17	-15	-17	-15	-7	-10	-25	-11	10	-9
収益	-11	-11	-7	-11	-10	-5	-22	-14	-22	-15	-22	-15	-7	-15	-25	-18	0	-13
経営上の問題点																		
① 売上の停滞・減少	36	38	36	30	28	33	41	34	48	50	48	49	29	37	33	32	35	37
② 同業者間の競争の激化	20	27	29	29	20	27	15	22	22	38	22	39	36	30	33	32	5	22
③ 原材料高	16	15	21	33	13	13	11	14	22	12	22	12	7	14	25	10	15	16
④ 人手不足	15	17	14	20	23	21	11	16	4	13	4	13	29	11	-	22	25	16
⑤ 利幅の縮小	15	16	7	14	13	16	11	17	17	19	17	19	29	16	-	13	10	16
重点経営施策																		
① 販路を広げる	49	57	64	62	48	54	33	51	61	64	61	65	57	59	50	58	45	59
② 経費を削減する	41	42	36	41	33	37	26	43	39	48	39	47	50	39	58	48	45	44
③ 人材を確保する	18	17	14	18	20	22	15	15	17	11	17	11	14	17	-	18	25	16
④ 情報力を強化する	15	15	7	10	15	16	11	13	17	15	17	13	21	13	8	12	5	13
⑤ 新製品・技術を開発する	8	11	7	15	13	14	11	8	13	11	13	9	-	4	8	10	10	12
借入の難易度	0	1	-9	-8	3	3	0	6	0	-3	0	-4	-20	-4	-17	-5	27	0

【来期見通しの比較】

業況	-18	-10	-16	-5	-19	-5	-22	-11	-40	-19	-40	-19	-36	-20	-25	-19	13	-5
売上額	-10	-6	-12	1	-8	-1	-6	-8	-35	-14	-35	-15	-5	-16	-14	-11	5	-5
受注残	-13	-6	-13	-4	-10	0	-18	-9	-21	-11	-21	-12	-7	-15	-22	-12	-2	-6
収益	-15	-9	-10	-7	-7	-3	-16	-11	-37	-15	-37	-16	-7	-14	-22	-14	-9	-11
販売価格	-2	0	10	1	6	2	-4	0	-4	-3	-4	-3	-5	-1	-1	1	-10	1
原材料価格	11	15	17	19	17	14	24	18	5	13	5	13	7	12	1	16	9	17
原材料在庫	-1	1	4	-2	1	2	1	1	-3	-1	-3	-1	8	4	-5	4	2	6
資金繰り	-10	-9	-7	-9	-8	-5	-26	-10	-11	-12	-11	-13	-19	-12	-15	-10	6	-11
雇用																		
残業時間	-6	-3	-7	-7	-5	-2	-4	-2	-13	-6	-13	-7	0	-5	-8	-5	0	0
人手	-15	-13	-21	-14	-25	-15	-12	-14	-13	-10	-13	-10	-23	-10	0	-18	-16	-11

* 季節変動調整済D-Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

* 単純D-Iを表示している項目。雇用手数、同期比、借入の難易度

* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

小売業

【今期実績の比較】

	全 体		家具・じゅう器、 家電・家庭用機械		飲食料品		衣服、呉服、 身の回り品		
	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都	
業況	-32	-19	-42	-20	-32	-19	-21	-29	
売上額	-22	-16	-45	-13	-13	-17	-6	-21	
収益	-19	-15	-45	-10	-12	-16	5	-21	
販売価格	9	6	-11	-2	17	10	-3	0	
仕入価格	16	16	-9	6	26	22	-3	8	
在庫	2	2	11	-3	-2	0	-1	10	
資金繰り	-14	-14	-5	-11	-17	-14	-4	-19	
雇用	残業時間	-8	-2	-11	-1	-9	-2	0	2
	人手	-7	-10	0	-9	-6	-13	0	-3
同期比	売上額	-17	-16	-44	-9	-3	-16	-8	-23
	収益	-18	-17	-33	-9	-3	-16	-8	-25
	販売価格	9	8	-11	3	21	13	0	2
経営上の問題点	① 売上の停滞・減少	41	42	22	42	42	40	54	52
	② 同業者間の競争の激化	30	24	11	23	21	21	54	27
	③ 大型店との競争の激化	29	26	56	39	21	30	46	23
	④ 商店街の集客力の低下	14	14	33	14	12	14	8	17
	⑤ 仕入先からの値上げ要請	10	7	11	3	15	9	-	3
重点経営施策	① 経費を節減する	39	38	44	35	39	39	15	31
	② 宣伝・広告を強化する	28	23	33	26	21	20	39	30
	③ 品揃えを改善する	25	31	-	30	27	31	46	42
	④ 売れ筋商品を取り扱う	21	18	44	20	15	20	31	15
	⑤ 商店街事業を活性化させる	13	15	33	16	6	15	-	18
借入の難易度	-3	-6	0	0	-7	-6	0	-11	

【来期見通しの比較】

業況	-33	-17	-33	-16	-33	-17	-28	-27	
売上額	-15	-11	-14	-10	-7	-11	-15	-16	
収益	-10	-12	-12	-10	-9	-13	-1	-15	
販売価格	10	4	2	0	16	8	-3	0	
仕入価格	15	13	2	8	26	17	-4	5	
在庫	1	2	9	-3	-4	1	-3	6	
資金繰り	-15	-13	-4	-14	-18	-12	-5	-17	
雇用	残業時間	-6	-2	0	-1	-6	-1	0	1
	人手	-8	-10	0	-12	-6	-13	0	-3

* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、収益、販売価格、仕入価格、在庫、資金繰り

* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

サービス業

【今期実績の比較】

		全 体	
		江戸川区	全都
業況		-2	-3
売上額		-4	-1
収益		-3	-2
料金価格		8	7
材料価格		23	15
資金繰り		-9	-6
雇用	残業時間	-4	0
	人手	-20	-23
同期比	売上額	-11	0
	収益	-3	-2
経営上の問題点	① 同業者間の競争の激化	39	35
	② 売上の停滞・減少	33	29
	③ 人手不足	23	27
	④ 大企業との競争の激化	14	6
	⑤ 材料価格の上昇	13	7
重点経営施策	① 経費を節減する	33	36
	② 販路を広げる	33	37
	③ 宣伝・広告を強化する	30	20
	④ 人材を確保する	21	25
	⑤ 労働条件を改善する	10	5
借入の難易度		-9	0

建設業

【今期実績の比較】

		全 体	
		江戸川区	全都
業況		2	14
売上額		7	13
受注残		4	13
施工高		8	12
収益		0	8
請負価格		-3	9
材料価格		32	32
在庫		-4	0
資金繰り		-2	-1
雇用	残業時間	3	5
	人手	-30	-34
同期比	売上額	13	14
	収益	7	9
経営上の問題点	① 人手不足	44	44
	② 同業者間の競争の激化	23	27
	③ 売上の停滞・減少	23	21
	④ 人件費の増加	16	13
	⑤ 利幅の縮小	16	14
重点経営施策	① 販路を広げる	41	38
	② 人材を確保する	39	42
	③ 経費を節減する	36	40
	④ 情報力を強化する	20	17
	⑤ 技術力を高める	18	21
借入の難易度		12	7

【来期見通しの比較】

業況		-9	-2
売上額		-16	-1
収益		-15	-3
料金価格		0	5
材料価格		15	13
資金繰り		-15	-6
雇用	残業時間	-3	-1
	人手	-19	-22

【来期見通しの比較】

業況		2	9
売上額		-4	6
受注残		-6	7
施工高		-4	6
収益		-2	2
請負価格		-3	5
材料価格		31	25
在庫		-5	-1
資金繰り		-4	-2
雇用	残業時間	2	1
	人手	-31	-33

* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。

【サービス業】:業況、売上額、収益、料金価格、材料価格、資金繰り

【建設業】:業況、売上額、受注残、施工高、収益、請負価格、材料価格、在庫、資金繰り

* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

江戸川区の業種別転記表

(2019年10月～12月期)

製造業

転記表 No.1

2019年10月～12月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項目	調査期	2018年		2018年		2018年		2018年		2019年		2019年		2019年		2019年		対前期比	2020年1～3月期
		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期			
業況	良い	14.3	10.1	11.7	10.2	12.2	8.4	15.3	11.0	16.0	13.1	15.9	13.1	14.2	13.7	11.2	10.8		7.9
	普通	65.7	69.6	65.0	71.3	63.9	71.4	61.5	71.0	60.5	67.7	62.0	68.8	63.5	63.1	66.4	66.5		66.2
	悪い	20.0	20.3	23.3	18.5	23.9	20.2	23.2	18.0	23.5	19.2	22.1	18.1	22.3	23.2	22.4	22.7		25.9
	D・I	-5.7	-10.2	-11.6	-8.3	-11.7	-11.8	-7.9	-7.0	-7.5	-6.1	-6.2	-5.0	-8.1	-9.5	-11.2	-11.9		-18.0
	修正値	-7.1	-10.3	-12.0	-8.4	-11.6	-12.8	-9.6	-8.7	-7.9	-6.5	-6.2	-5.5	-7.7	-9.2	-12.3	-12.1	-4.6	-17.6
	傾向値	-10.1		-9.0		-9.1		-9.2		-9.5		-9.0		-7.9		-7.8			
売上額	増加	16.7	11.3	14.0	10.0	10.2	8.7	14.8	8.3	18.6	11.4	17.4	12.1	11.7	12.4	13.8	9.2		7.7
	変らず	63.3	70.8	63.8	73.3	66.9	74.4	61.1	74.6	61.8	72.3	60.0	74.3	66.0	68.4	68.3	74.0		73.3
	減少	20.0	17.9	22.2	16.7	22.9	16.9	24.1	17.1	19.6	16.3	22.6	13.6	22.3	19.2	17.9	16.8		19.0
	D・I	-3.3	-6.6	-8.2	-6.7	-12.7	-8.2	-9.3	-8.8	-1.0	-4.9	-5.2	-1.5	-10.6	-6.8	-4.1	-7.6		-11.3
	修正値	-5.5	-4.8	-9.0	-7.0	-10.9	-9.6	-9.5	-10.0	-2.4	-3.7	-5.9	-2.7	-8.2	-7.3	-5.2	-7.6	3.0	-10.2
	傾向値	-7.0		-5.8		-6.1		-7.5		-8.1		-7.4		-6.8		-5.9			
受注残	増加	15.2	12.3	13.5	8.1	9.3	7.7	15.8	7.3	17.1	10.4	13.3	11.6	9.7	10.4	10.7	7.2		4.1
	変らず	66.7	72.1	67.7	76.7	67.8	75.9	65.0	75.1	63.8	73.3	67.2	72.8	70.4	72.5	72.5	77.4		78.0
	減少	18.1	15.6	18.8	15.2	22.9	16.4	19.2	17.6	19.1	16.3	19.5	15.6	19.9	17.1	16.8	15.4		17.9
	D・I	-2.9	-3.3	-5.3	-7.1	-13.6	-8.7	-3.4	-10.3	-2.0	-5.9	-6.2	-4.0	-10.2	-6.7	-6.1	-8.2		-13.8
	修正値	-5.0	-4.0	-4.7	-6.8	-12.0	-8.8	-6.2	-11.2	-2.6	-6.9	-4.8	-4.2	-7.4	-6.1	-8.6	-7.9	-1.2	-13.4
	傾向値	-6.0		-4.3		-4.3		-5.7		-6.2		-6.2		-5.9		-5.8			
収益	増加	15.2	10.4	12.1	8.1	6.8	6.8	12.3	6.3	13.6	9.9	14.9	10.1	12.2	9.3	12.8	9.7		6.7
	変らず	62.4	70.7	64.2	72.4	68.3	74.4	64.5	75.2	68.3	73.8	65.1	75.3	65.5	71.5	65.8	72.4		72.3
	減少	22.4	18.9	23.7	19.5	24.9	18.8	23.2	18.5	18.1	16.3	20.0	14.6	22.3	19.2	21.4	17.9		21.0
	D・I	-7.2	-8.5	-11.6	-11.4	-18.1	-12.0	-10.9	-12.2	-4.5	-6.4	-5.1	-4.5	-10.1	-9.9	-8.6	-8.2		-14.3
	修正値	-7.4	-8.7	-12.6	-10.9	-16.8	-12.8	-12.6	-13.0	-4.4	-7.3	-5.8	-4.8	-8.5	-9.5	-10.3	-8.7	-1.8	-14.7
	傾向値	-9.2		-8.1		-8.9		-10.9		-11.6		-10.5		-8.7		-7.4			
価格動向	販売価格	-1.4	-3.3	-2.4	-3.8	-1.0	-2.4	-1.0	-2.0	-1.0	-2.0	-1.0	-0.5	-1.0	-1.1	3.6	0.0		-1.1
	修正値	-1.5	-4.2	-3.5	-4.6	-1.0	-3.0	-1.2	-1.3	-0.2	-1.9	-1.3	-1.0	-1.2	-1.7	2.3	0.0	3.5	-1.5
	傾向値	-2.1		-1.6		-1.5		-1.5		-1.4		-1.2		-1.0		-0.4			
	原材料価格	20.0	19.8	18.4	14.9	21.9	14.5	18.8	14.6	16.0	13.3	20.5	13.0	15.3	12.9	16.4	15.3		10.9
	修正値	19.4	18.6	17.2	14.3	23.4	15.2	18.7	16.1	17.5	13.0	19.7	13.9	16.8	13.5	16.8	16.3	0.0	11.0
	傾向値	16.8		17.8		18.6		19.7		19.3		19.0		18.5		17.4			
在庫・資金繰り	原材料在庫数量	1.4	-1.5	0.4	-0.5	-3.9	-0.5	-3.4	-3.4	-0.5	-2.0	3.1	0.0	0.0	3.1	0.0	1.0		-1.5
	修正値	1.6	-1.4	-0.1	-0.4	-3.5	-1.7	-2.2	-2.6	0.1	-1.2	1.9	0.5	0.4	1.7	1.1	1.4	0.7	-0.5
	資金繰り	-10.5	-8.0	-5.3	-10.0	-6.4	-2.5	-7.9	-4.0	-10.0	-6.4	-2.6	-7.0	-5.1	-4.6	-8.7	-5.1		-10.4
	修正値	-10.2	-7.3	-8.2	-10.5	-7.8	-5.6	-7.7	-6.0	-8.6	-6.2	-5.7	-6.2	-6.6	-7.0	-7.9	-6.6	-1.3	-9.9
前年同期比	売上額	1.9		0.0		-8.3		-6.0		-1.5		-6.6		-7.1		-7.6			
	収益	-2.9		-5.8		-15.2		-10.3		-5.5		-8.2		-6.6		-11.2			
雇用	残業時間	-1.5	-4.7	-1.5	-1.9	-2.9	-2.5	0.5	0.0	0.5	1.0	-0.5	0.5	-4.6	-1.5	-5.1	-2.6		-6.2
	人手	-13.9	-10.4	-13.2	-13.9	-9.3	-12.6	-11.3	-11.7	-12.6	-11.4	-10.2	-13.7	-13.2	-11.4	-15.3	-14.5		-15.2
借入金	借入をした/借入の予定あり(%)	19.6	14.8	18.8	14.1	21.2	12.6	23.2	12.4	19.6	14.0	18.0	17.3	20.9	15.6	22.4	16.0		17.3
	借入しない/借入の予定なし(%)	80.4	85.2	81.2	85.9	78.8	87.4	76.8	87.6	80.4	86.0	82.0	82.7	79.1	84.4	77.6	84.0		82.7
	借入難易度	-1.6		-3.8		1.7		-2.3		2.9		-1.2		-1.8		0.0			
有効回答事業所数		210		207		205		203		200		196		197		196			

製造業

転記表 No.2

2019年10月～12月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項目	調査期	2018年		2018年		2018年		2018年		2019年		2019年		2019年		2019年		対 前期比	2020年 1～3月 期
		1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期				
設備投資動向 (%)	現在の設備	-5.8	-5.3	-3.9	-4.8	-6.4	-2.4	-7.9	-3.9	-5.6	-5.5	-6.3	-6.7	-5.1	-4.7	-4.1	-4.8		-5.8
	実施した・予定あり	20.4	15.2	18.8	17.5	17.0	12.8	16.0	15.8	15.9	15.2	15.9	18.4	15.0	18.4	18.5	16.2		15.3
	事業用土地・建物	14.3	6.5	7.9	17.1	11.8	20.0	15.6	9.7	9.7	10.0	16.7	5.7	17.2	17.6	13.9	12.9		13.8
	機械・設備の新・増設	42.9	45.2	21.1	40.0	41.2	32.0	59.4	41.9	32.3	40.0	26.7	34.3	34.5	35.3	38.9	32.3		34.5
	機械・設備の更改	38.1	32.3	42.1	37.1	41.2	36.0	37.5	45.2	29.0	50.0	33.3	28.6	44.8	29.4	44.4	32.3		48.3
	事務機器	14.3	12.9	31.6	11.4	17.6	32.0	12.5	9.7	25.8	13.3	20.0	17.1	17.2	17.6	27.8	12.9		20.7
	車両	19.0	22.6	26.3	17.1	23.5	28.0	9.4	22.6	35.5	16.7	23.3	31.4	24.1	23.5	11.1	29.0		20.7
	その他	-	-	5.3	-	-	4.0	-	-	3.2	-	6.7	5.7	3.4	2.9	-	-		-
実施しない・予定なし	79.6	84.8	81.2	82.5	83.0	87.2	84.0	84.2	84.1	84.8	84.1	81.6	85.0	81.6	81.5	83.8		84.7	
経営上の問題点 (%)	売上の停滞・減少	34.3		36.7		35.6		30.0		29.5		33.7		33.5		36.2			
	人手不足	15.2		15.5		16.1		13.3		16.0		11.7		18.3		15.3			
	大手企業との競争の激化	8.1		8.7		7.8		8.9		10.0		11.2		8.6		7.7			
	同業者間の競争の激化	21.0		23.7		22.9		20.2		25.0		19.4		20.3		20.4			
	親企業による選別の強化	1.9		1.4		2.4		3.0		2.5		2.0		1.5		3.1			
	輸入製品との競争の激化	5.7		6.8		5.4		6.4		5.0		5.6		3.6		4.1			
	合理化の不足	3.8		3.9		2.9		3.9		3.5		4.6		5.6		3.1			
	利幅の縮小	16.2		20.8		19.5		17.7		15.0		17.3		16.2		14.8			
	原材料高	18.6		22.7		16.1		16.3		16.0		19.4		13.2		15.8			
	販売納入先からの値下げ要請	8.6		7.2		8.3		7.9		6.0		5.1		4.6		5.1			
	仕入先からの値上げ要請	4.3		4.8		4.9		5.4		4.0		3.6		5.6		3.6			
	人件費の増加	6.7		5.3		6.3		3.4		5.0		7.7		7.1		7.1			
	人件費以外の経費増加	2.9		2.4		2.4		2.5		3.5		2.6		4.6		3.1			
	工場・機械の狭小・老朽化	12.4		7.2		10.7		6.9		8.5		7.7		9.6		9.7			
	生産能力の不足	5.2		4.3		5.9		5.9		3.0		3.1		3.6		2.0			
	下請の確保難	3.8		3.4		2.9		2.0		3.5		4.1		3.6		3.6			
	代金回収の悪化	1.0		1.0		1.0		1.0		1.0		0.5		0.5		-			
	地価の高騰	0.5		-		-		-		-		-		-		-			
	天候の不順	1.0		1.4		1.0		0.5		1.0		-		0.5		1.0			
	地場産業の衰退	2.4		2.9		3.9		2.0		3.0		2.6		2.5		2.0			
大手企業・工場の縮小・撤退	0.5		0.5		1.0		1.0		0.5		1.0		2.0		1.0				
為替レートの変動	0.5		0.5		-		0.5		0.5		-		0.5		-				
その他	0.5		-		1.0		0.5		1.5		-		0.5		1.5				
問題なし	11.4		11.6		9.8		13.8		12.0		11.7		10.7		13.3				
重点経営施策 (%)	販路を広げる	51.4		53.1		51.7		51.7		50.0		52.0		49.2		48.5			
	経費を節減する	41.4		42.0		43.4		39.4		39.0		38.3		41.6		40.8			
	情報力を強化する	13.3		13.0		12.7		12.3		13.0		15.8		18.3		14.8			
	新製品・技術を開発する	10.0		10.6		10.7		11.3		8.5		11.2		11.2		8.2			
	不採算部門を整理・縮小する	3.3		3.4		2.9		3.4		4.5		2.6		4.1		3.1			
	提携先を見つける	11.0		10.1		9.3		7.9		8.0		7.1		6.6		6.6			
	機械化を推進する	7.6		7.2		6.3		5.9		7.5		6.6		6.1		6.1			
	人材を確保する	15.2		13.0		15.1		10.3		12.5		11.7		15.7		17.9			
	パート化を図る	1.9		1.9		1.5		1.5		2.5		1.5		2.0		2.0			
	教育訓練を強化する	3.3		2.9		2.4		2.5		4.5		5.1		4.1		4.1			
	労働条件を改善する	1.4		1.9		3.4		2.0		3.0		1.5		1.5		2.6			
	工場・機械を増設・移転する	3.3		3.4		3.4		4.9		5.5		3.6		4.6		4.1			
	不動産の有効活用を図る	1.0		1.4		1.5		1.0		-		-		-		-			
	その他	0.5		-		-		0.5		0.5		0.5		-		0.5			
特になし	14.3		15.5		15.1		16.7		15.0		16.8		14.2		13.3				
有効回答事業所数	210		207		205		203		200		196		197		196				

小売業

転記表 No.1

2019年10月～12月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項 目	調査期	2018年		2018年		2018年		2018年		2019年		2019年		2019年		2019年		対 前期比	2020年 1～3月 期
		1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期				
業 況	良 い	6.5	6.3	10.1	5.5	9.3	9.3	7.4	7.4	4.2	5.3	6.7	3.2	4.3	4.4	3.4	3.2		4.6
	普 通	62.3	63.2	60.6	59.3	58.7	62.9	61.0	64.9	61.1	64.9	61.1	62.1	64.8	64.5	59.8	64.5		57.5
	悪 い	31.2	30.5	29.3	35.2	32.0	27.8	31.6	27.7	34.7	29.8	32.2	34.7	30.9	31.1	36.8	32.3		37.9
	D・I	-24.7	-24.2	-19.2	-29.7	-22.7	-18.5	-24.2	-20.3	-30.5	-24.5	-25.5	-31.5	-26.6	-26.7	-33.4	-29.1		-33.3
	修正値	-25.9	-24.8	-24.9	-29.5	-23.3	-23.2	-23.2	-22.8	-29.9	-24.5	-30.1	-30.0	-27.2	-30.3	-31.7	-30.6	-4.5	-32.6
	傾 向 値	-25.7		-24.1		-23.1		-23.0		-23.4		-24.9		-26.2		-27.9			
売 上 額	増 加	5.3	4.1	6.1	3.3	11.3	1.0	8.4	7.2	6.3	5.3	11.1	4.2	7.4	5.6	6.9	6.4		5.8
	変 ら ず	71.3	74.5	66.6	75.0	68.1	78.6	70.5	76.3	71.8	77.7	70.0	77.0	69.2	74.4	64.4	71.3		74.4
	減 少	23.4	21.4	27.3	21.7	20.6	20.4	21.1	16.5	21.9	17.0	18.9	18.8	23.4	20.0	28.7	22.3		19.8
	D・I	-18.1	-17.3	-21.2	-18.4	-9.3	-19.4	-12.7	-9.3	-15.6	-11.7	-7.8	-14.6	-16.0	-14.4	-21.8	-15.9		-14.0
	修正値	-17.9	-18.2	-25.0	-17.7	-10.1	-22.6	-15.2	-13.1	-14.7	-12.7	-12.2	-14.0	-16.3	-17.3	-22.4	-18.0	-6.1	-14.5
	傾 向 値	-13.8		-14.5		-15.2		-15.0		-15.0		-13.0		-12.2		-14.2			
収 益	増 加	3.2	5.1	4.0	3.3	12.4	3.1	8.4	9.3	5.2	7.4	10.0	3.1	6.4	4.4	6.9	4.3		5.8
	変 ら ず	72.3	71.4	68.7	71.7	66.0	75.5	70.5	74.2	76.0	74.5	70.0	79.2	69.1	72.3	70.1	73.4		81.4
	減 少	24.5	23.5	27.3	25.0	21.6	21.4	21.1	16.5	18.8	18.1	20.0	17.7	24.5	23.3	23.0	22.3		12.8
	D・I	-21.3	-18.4	-23.3	-21.7	-9.2	-18.3	-12.7	-7.2	-13.6	-10.7	-10.0	-14.6	-18.1	-18.9	-16.1	-18.0		-7.0
	修正値	-21.3	-19.3	-26.9	-20.7	-10.9	-21.4	-15.9	-12.3	-12.3	-12.9	-13.2	-13.3	-18.8	-20.0	-18.5	-20.6	0.3	-10.3
	傾 向 値	-16.0		-16.9		-17.5		-16.7		-15.7		-13.0		-12.5		-14.0			
価 格 動 向	販 売 価 格	2.1	3.1	9.0	1.1	4.1	8.1	5.2	2.1	9.3	2.1	2.2	4.2	2.2	3.3	12.7	6.4		10.5
	〃 修正値	1.2	3.7	5.6	-2.3	4.9	5.3	3.8	3.1	9.1	3.1	1.0	2.8	3.5	1.0	9.3	6.8	5.8	10.3
	〃 傾 向 値	2.3		3.9		5.1		5.2		6.0		6.1		5.0		5.7			
	仕 入 価 格	8.5	9.2	12.2	5.5	8.2	11.2	10.5	3.1	9.4	7.4	12.3	10.4	9.6	11.1	18.4	14.9		16.2
	〃 修正値	8.0	8.9	10.7	3.8	9.7	9.3	10.0	5.7	9.3	7.4	11.4	9.7	11.3	9.0	16.1	16.6	4.8	15.2
	〃 傾 向 値	9.0		9.4		9.9		9.8		10.0		10.1		10.3		11.4			
在 庫 ・ 資 金 繰 り	在 庫 数 量	-3.2	2.0	-1.0	-5.4	-6.1	-3.0	-1.1	-7.2	-2.1	1.1	6.7	-1.1	5.3	6.8	3.5	4.3		2.3
	〃 修正値	-3.2	1.5	-2.0	-4.9	-3.1	-3.5	-2.5	-5.4	-1.9	-0.6	3.8	-0.4	6.6	4.7	2.0	5.5	-4.6	0.9
	資 金 繰 り	-16.1	-15.3	-16.2	-16.5	-14.4	-16.3	-12.6	-12.4	-13.6	-14.8	-7.7	-14.6	-14.9	-10.1	-12.6	-12.8		-13.9
〃 修正値	-17.1	-15.3	-18.2	-16.7	-14.8	-18.0	-13.8	-14.2	-14.1	-15.5	-9.8	-14.4	-15.2	-11.1	-14.3	-14.5	0.9	-15.1	
前 年 同 期 比	売 上 額	-23.4		-15.1		-13.4		-16.9		-16.6		-7.8		-17.0		-17.3			
	収 益	-25.6		-23.2		-16.5		-13.7		-14.6		-12.2		-17.0		-18.4			
	販 売 価 格	7.4		9.1		7.2		6.3		9.4		4.5		5.3		9.2			
雇 用	残 業 時 間	-2.2	-3.1	-5.1	0.0	-2.1	-5.1	-4.3	-2.1	-4.3	-3.2	-2.3	-6.4	-8.5	-6.9	-8.1	-6.4		-6.0
	人 手	-4.2	-7.1	-6.2	-5.4	-6.3	-5.1	-7.4	-7.3	-9.4	-7.6	-4.5	-12.6	-7.4	-4.5	-7.0	-9.7		-8.3
借 入 金	借入をした/借入の予定あり(%)	10.6	6.1	11.1	5.4	11.5	10.3	16.0	7.4	10.4	7.5	14.4	8.3	18.1	9.1	20.7	4.3		7.1
	借入しない/借入の予定なし(%)	89.4	93.9	88.9	94.6	88.5	89.7	84.0	92.6	89.6	92.5	85.6	91.7	81.9	90.9	79.3	95.7		92.9
	借入難易度	-8.8		-16.9		-12.1		-7.3		-9.1		-5.8		0.0		-2.9			
有効回答事業所数	95		100		97		96		96		93		94		87				

小売業

転記表 No.2

2019年10月～12月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項 目	調査期		2018年		2018年		2018年		2018年		2019年		2019年		2019年		対 前期比	2020年 1～3月 期
	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期				
設備 投資 動向 (%)	現在の設備	-6.4	-7.1	-7.1	-8.7	-8.3	-6.3	-7.4	-8.4	-2.1	-7.5	-5.6	-3.1	-5.3	-5.8	-3.5	-6.4	-6.0
	実施した・予定あり	1.1	5.1	6.1	2.3	3.2	7.3	3.2	5.4	5.3	4.4	8.0	5.4	8.6	2.4	5.8	2.3	3.6
	事業用土地・建物	-	-	33.3	-	33.3	28.6	-	20.0	20.0	25.0	-	40.0	25.0	-	-	-	-
	事務機器	100.0	60.0	33.3	50.0	33.3	14.3	66.7	20.0	20.0	25.0	71.4	40.0	37.5	100.0	60.0	50.0	33.3
	車両	100.0	40.0	33.3	-	-	28.6	-	40.0	40.0	25.0	14.3	20.0	12.5	-	-	-	33.3
	その他	-	40.0	16.7	50.0	66.7	42.9	66.7	40.0	20.0	50.0	28.6	-	37.5	-	60.0	50.0	33.3
	実施しない・予定なし	98.9	94.9	93.9	97.7	96.8	92.7	96.8	94.6	94.7	95.6	92.0	94.6	91.4	97.6	94.2	97.7	96.4
	経営上の 問題点 (%)	売上の停滞・減少	45.3	43.0	43.3	37.5	40.6	40.9	38.3	41.4								
人手不足	6.3	8.0	7.2	6.3	12.5	8.6	8.5	10.3										
同業者間の競争の激化	25.3	25.0	26.8	21.9	29.2	26.9	29.8	29.9										
大型店との競争の激化	29.5	35.0	30.9	32.3	26.0	26.9	30.9	28.7										
輸入製品との競争の激化	2.1	4.0	2.1	1.0	1.0	1.1	2.1	-										
利幅の縮小	7.4	10.0	9.3	12.5	13.5	10.8	7.4	8.0										
取扱商品の陳腐化	1.1	1.0	4.1	2.1	3.1	3.2	2.1	3.4										
販売商品の不足	3.2	3.0	4.1	3.1	1.0	4.3	2.1	2.3										
販売納入先からの値下げ要請	-	-	-	-	-	-	1.1	-										
仕入先からの値上げ要請	8.4	9.0	6.2	8.3	6.3	10.8	11.7	10.3										
人件費の増加	2.1	2.0	2.1	2.1	4.2	2.2	2.1	3.4										
人件費以外の経費の増加	1.1	-	1.0	2.1	2.1	1.1	3.2	2.3										
取引先の減少	6.3	7.0	6.2	8.3	6.3	3.2	7.4	8.0										
商圏人口の減少	10.5	6.0	11.3	5.2	4.2	7.5	5.3	6.9										
商店街の集客力の低下	11.6	14.0	10.3	13.5	14.6	14.0	13.8	13.8										
店舗の狭小・老朽化	6.3	5.0	6.2	3.1	4.2	3.2	3.2	3.4										
代金回収の悪化	-	1.0	-	-	-	-	-	-										
地価の高騰	-	-	-	-	-	-	-	-										
駐車場の確保難	1.1	1.0	1.0	-	1.0	-	-	-										
天候の不順	2.1	1.0	1.0	4.2	-	-	3.2	5.7										
地場産業の衰退	1.1	1.0	2.1	2.1	-	-	2.1	-										
大手企業・工場の縮小・撤退	-	-	-	-	-	1.0	-	-										
その他	1.1	3.0	2.1	-	-	2.2	2.1	4.6										
問題なし	12.6	9.0	8.2	15.6	12.5	10.8	11.7	10.3										
重点 経営 施策 (%)	品揃えを改善する	26.3	27.0	32.0	27.1	27.1	29.0	37.2	25.3									
	経費を節減する	34.7	31.0	30.9	28.1	35.4	32.3	33.0	39.1									
	宣伝・広報を強化する	28.4	26.0	24.7	20.8	21.9	26.9	23.4	27.6									
	新しい事業を始める	-	-	-	2.1	1.0	1.1	1.1	1.1									
	店舗・設備を改装する	5.3	5.0	3.1	2.1	4.2	2.2	6.4	5.7									
	仕入先を開拓・選別する	5.3	8.0	7.2	10.4	11.5	6.5	5.3	4.6									
	営業時間を延長する	3.2	3.0	3.1	3.1	4.2	4.3	3.2	3.4									
	売れ筋商品を取り扱う	21.1	24.0	19.6	19.8	13.5	21.5	16.0	20.7									
	商店街事業を活性化させる	20.0	19.0	17.5	15.6	15.6	12.9	12.8	12.6									
	機械化を推進する	-	1.0	-	1.0	2.1	1.1	2.1	1.1									
	人材を確保する	2.1	5.0	3.1	4.2	5.2	5.4	1.1	5.7									
	パート化を図る	1.1	1.0	1.0	1.0	-	1.1	1.1	3.4									
	教育訓練を強化する	4.2	4.0	4.1	2.1	1.0	1.1	1.1	1.1									
	輸入品の取扱いを増やす	-	-	-	-	-	-	-	-									
	不動産の有効活用を図る	3.2	4.0	3.1	3.1	3.1	2.2	2.1	3.4									
	その他	-	-	-	-	-	1.0	2.2	2.3									
	特になし	20.0	18.0	18.6	22.9	17.7	12.9	17.0	14.9									
	有効回答事業所数	95	100	97	96	96	93	94	87									

サービス業

転記表 No.1

2019年10月～12月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項 目	調査期	2018年		2018年		2018年		2018年		2019年		2019年		2019年		2019年		対 前期比	2020年 1～3月 期
		1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期						
業 況	良 い	13.5	13.5	8.2	15.3	13.3	8.5	9.6	12.0	12.3	6.8	13.9	9.7	12.9	9.7	10.0	8.6		8.7
	普 通	56.8	63.5	71.3	61.1	61.4	70.4	63.0	66.7	65.8	67.2	72.2	70.9	74.2	73.6	75.7	74.3		73.9
	悪 い	29.7	23.0	20.5	23.6	25.3	21.1	27.4	21.3	21.9	26.0	13.9	19.4	12.9	16.7	14.3	17.1		17.4
	D・I	-16.2	-9.5	-12.3	-8.3	-12.0	-12.6	-17.8	-9.3	-9.6	-19.2	0.0	-9.7	0.0	-7.0	-4.3	-8.5		-8.7
	修正値	-15.4	-9.3	-14.7	-9.2	-15.1	-12.5	-16.9	-11.4	-10.5	-19.5	-5.6	-11.3	-3.2	-7.8	-2.2	-10.7	1.0	-9.2
	傾 向 値	-17.1		-16.4		-15.5		-14.7		-13.8		-11.4		-8.4		-5.2			
売 上 額	増 加	13.5	15.1	16.4	12.3	16.0	12.7	11.0	13.3	13.7	8.2	8.3	5.5	11.4	5.6	10.0	10.0		7.1
	変 ら ず	59.5	64.4	63.1	68.5	62.7	67.6	58.9	70.7	61.6	69.9	76.4	72.6	72.9	73.6	72.9	71.4		71.5
	減 少	27.0	20.5	20.5	19.2	21.3	19.7	30.1	16.0	24.7	21.9	15.3	21.9	15.7	20.8	17.1	18.6		21.4
	D・I	-13.5	-5.4	-4.1	-6.9	-5.3	-7.0	-19.1	-2.7	-11.0	-13.7	-7.0	-16.4	-4.3	-15.2	-7.1	-8.6		-14.3
	修正値	-11.0	-6.3	-9.1	-7.2	-5.8	-8.5	-17.9	-3.0	-11.0	-14.8	-12.9	-15.8	-5.7	-15.5	-4.1	-9.6	1.6	-15.7
	傾 向 値	-16.9		-13.9		-11.5		-10.5		-10.2		-10.2		-10.5		-8.9			
収 益	増 加	10.8	12.3	12.3	9.6	13.3	8.5	11.0	9.3	8.2	8.2	11.1	6.8	7.1	5.6	7.1	5.7		2.9
	変 ら ず	63.5	65.8	60.3	67.1	60.0	67.6	58.9	68.0	67.1	67.1	73.6	72.7	75.8	75.0	80.0	70.0		80.0
	減 少	25.7	21.9	27.4	23.3	26.7	23.9	30.1	22.7	24.7	24.7	15.3	20.5	17.1	19.4	12.9	24.3		17.1
	D・I	-14.9	-9.6	-15.1	-13.7	-13.4	-15.4	-19.1	-13.4	-16.5	-16.5	-4.2	-13.7	-10.0	-13.8	-5.8	-18.6		-14.2
	修正値	-12.3	-7.3	-20.0	-11.7	-14.8	-17.5	-16.2	-14.5	-16.2	-15.9	-11.6	-12.4	-11.6	-15.1	-2.5	-18.9	9.1	-15.3
	傾 向 値	-18.8		-17.4		-17.1		-16.1		-15.8		-14.7		-12.9		-10.8			
価 格 動 向	料 金 価 格	1.4	0.0	4.2	0.0	-4.0	-1.4	0.0	-1.3	-1.3	-5.4	1.3	-1.4	4.3	-2.8	8.6	0.0		1.5
	修正値	0.8	-0.2	1.3	-1.6	-4.6	-2.1	1.5	-1.2	-1.2	-4.7	-1.3	-2.9	2.7	-3.0	8.1	-1.3	5.4	0.3
	傾 向 値	-2.1		0.0		0.6		0.2		0.1		-0.6		0.0		2.2			
	材 料 価 格	18.9	16.5	20.6	13.7	16.0	16.9	13.7	14.7	13.7	13.7	18.0	9.6	18.5	16.7	23.2	15.7		14.5
	修正値	18.0	16.5	18.4	14.5	15.8	14.5	15.9	14.5	14.7	15.0	17.2	12.3	16.4	14.2	23.4	13.9	7.0	14.8
	傾 向 値	14.1		16.3		18.1		18.0		16.7		15.7		15.7		17.2			
在 庫 ・ 資 金 繰 り	資 金 繰 り	-10.8	-11.0	-13.7	-8.2	-8.1	-11.3	-10.9	-12.0	-19.2	-8.2	-15.5	-19.2	-12.8	-14.1	-7.1	-14.3		-12.9
	修正値	-10.4	-10.0	-14.3	-9.2	-11.8	-12.4	-11.0	-12.8	-17.6	-8.7	-15.8	-18.7	-15.4	-15.0	-8.7	-13.7	6.7	-14.7
前 年 同 期 比	売 上 額	-12.2		-1.4		-8.0		-11.0		-13.7		-9.7		-2.9		-11.4			
	収 益	-20.2		-15.3		-13.3		-16.5		-22.0		-5.6		-7.1		-2.9			
雇 用	残 業 時 間	2.7	-5.5	-8.2	1.3	-4.0	-10.0	-6.9	-5.3	-10.9	-7.1	-5.5	-9.9	-8.6	-5.7	-4.3	-4.3		-2.9
	人 手	-16.2	-16.4	-20.5	-16.2	-20.2	-17.1	-16.4	-20.3	-21.9	-21.1	-20.8	-23.9	-18.6	-21.1	-20.0	-18.6		-18.8
借 入 金	借入をした/借入の予定あり(%)	13.7	5.5	9.7	8.2	5.4	5.7	12.5	6.8	9.6	7.0	18.1	5.6	18.6	5.7	12.9	8.8		10.1
	借入しない/借入の予定なし(%)	86.3	94.5	90.3	91.8	94.6	94.3	87.5	93.2	90.4	93.0	81.9	94.4	81.4	94.3	87.1	91.2		89.9
	借 入 難 易 度	-4.1		-10.2		-2.2		0.0		0.0		-7.5		-10.2		-8.5			
有効回答事業所数		74		74		75		74		73		72		70		70			

サービス業

転記表 No.2

2019年10月～12月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項 目	調査期		2018年		2018年		2018年		2018年		2019年		2019年		2019年		2019年		対 前期比	2020年 1～3月 期
	1月～3月期	4月～6月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期						
設備投資動向(%)	現在の設備	-4.1	-8.2	-6.8	-1.4	-6.7	-8.6	-6.8	-8.3	-2.7	-5.5	-9.9	-4.2	-2.9	-14.3	0.0	-5.8		1.4	
	実施した・予定あり	16.9	13.9	12.7	15.9	14.7	13.0	15.5	15.3	11.4	17.9	13.2	12.7	11.6	13.6	19.1	11.9		15.4	
	事業用土地・建物	16.7	30.0	33.3	9.1	18.2	22.2	9.1	18.2	12.5	16.7	33.3	11.1	37.5	11.1	15.4	12.5		10.0	
	機械・設備の新・増設	25.0	60.0	22.2	36.4	18.2	11.1	18.2	27.3	25.0	25.0	33.3	11.1	25.0	22.2	38.5	37.5		40.0	
	機械・設備の更改	25.0	20.0	33.3	18.2	9.1	22.2	18.2	9.1	-	33.3	11.1	11.1	12.5	33.3	38.5	-		30.0	
	事務機器	8.3	20.0	11.1	9.1	18.2	33.3	45.5	27.3	37.5	33.3	55.6	22.2	37.5	22.2	30.8	25.0		50.0	
	車両	50.0	20.0	55.6	45.5	63.6	88.9	36.4	63.6	62.5	41.7	33.3	44.4	25.0	44.4	30.8	62.5		40.0	
	その他	16.7	-	11.1	18.2	9.1	-	9.1	9.1	12.5	-	11.1	11.1	12.5	-	7.7	12.5		-	
	実施しない・予定なし	83.1	86.1	87.3	84.1	85.3	87.0	84.5	84.7	88.6	82.1	86.8	87.3	88.4	86.4	80.9	88.1		84.6	
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	35.1		28.4		25.3		31.1		31.5		36.1		34.3		32.9				
	人手不足	16.2		23.0		22.7		24.3		28.8		19.4		21.4		22.9				
	同業者間の競争の激化	39.2		40.5		38.7		41.9		38.4		41.7		40.0		38.6				
	大企業との競争の激化	10.8		13.5		12.0		12.2		12.3		13.9		12.9		14.3				
	合理化の不足	-		2.7		2.7		1.4		-		1.4		1.4		2.9				
	利幅の縮小	17.6		14.9		10.7		9.5		12.3		11.1		14.3		12.9				
	取扱事務の陳腐化	-		-		-		1.4		-		-		-		-				
	材料価格の上昇	10.8		13.5		13.3		12.2		9.6		8.3		8.6		12.9				
	料金の値下げ要請	1.4		4.1		-		1.4		-		1.4		-		2.9				
	人件費の増加	6.8		5.4		6.7		4.1		5.5		8.3		5.7		10.0				
	人件費以外の経費の増加	4.1		4.1		4.0		4.1		2.7		1.4		5.7		-				
	技術力の不足	5.4		1.4		2.7		2.7		1.4		4.2		1.4		-				
	取引先の減少	13.5		5.4		9.3		8.1		8.2		8.3		8.6		10.0				
	商圏人口の減少	6.8		8.1		6.7		5.4		6.8		5.6		2.9		1.4				
	地価の高騰	-		-		-		-		-		-		-		-				
	駐車場の確保難	2.7		4.1		2.7		1.4		1.4		4.2		4.3		-				
	店舗・設備の狭小・老朽化	6.8		6.8		8.0		9.5		11.0		8.3		7.1		7.1				
	代金回収の悪化	-		-		-		-		-		1.4		2.9		-				
	天候の不順	2.7		1.4		2.7		5.4		2.7		4.2		1.4		4.3				
	地場産業の衰退	1.4		1.4		1.3		1.4		1.4		1.4		-		2.9				
大手企業・工場の縮小・撤退	1.4		1.4		1.3		1.4		2.7		4.2		-		1.4					
その他	-		-		-		-		-		-		-		-					
問題なし	6.8		8.1		12.0		6.8		12.3		11.1		14.3		12.9					
重点経営施策(%)	販路を広げる	40.5		36.5		28.0		39.2		34.2		37.5		30.0		32.9				
	経費を節減する	37.8		35.1		36.0		36.5		35.6		30.6		37.1		32.9				
	宣伝・広告を強化する	24.3		24.3		22.7		25.7		24.7		20.8		24.3		30.0				
	新しい事業を始める	1.4		2.7		2.7		2.7		2.7		2.8		4.3		2.9				
	店舗・設備を改装する	5.4		9.5		5.3		8.1		6.8		11.1		7.1		7.1				
	提携先を見つめる	10.8		14.9		10.7		12.2		11.0		12.5		8.6		8.6				
	技術力を強化する	10.8		10.8		12.0		9.5		8.2		12.5		5.7		10.0				
	機械化を推進する	-		2.7		-		1.4		-		-		-		2.9				
	人材を確保する	17.6		16.2		18.7		21.6		24.7		20.8		20.0		21.4				
	パート化を図る	-		1.4		2.7		1.4		1.4		2.8		1.4		2.9				
	教育訓練を強化する	13.5		6.8		5.3		5.4		6.8		5.6		5.7		5.7				
	労働条件を改善する	8.1		5.4		5.3		6.8		6.8		5.6		8.6		10.0				
	不動産の有効活用を図る	-		-		-		-		1.4		-		2.9		1.4				
	その他	-		1.4		-		-		1.4		-		-		-				
特になし	14.9		16.2		16.0		12.2		17.8		18.1		18.6		17.1					
有効回答事業所数	74		74		75		74		73		72		70		70					

建設業

転記表 No.1

2019年10月～12月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項 目	調査期	2018年		2018年		2018年		2018年		2019年		2019年		2019年		2019年		対 前期比	2020年 1～3月 期
		1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期				
業 況	良 い	25.0	23.4	23.4	20.6	20.3	28.1	24.6	23.8	27.4	23.4	25.8	19.4	30.6	17.7	18.0	17.7		14.8
	普 通	64.1	62.5	57.8	66.7	62.5	61.0	63.1	65.1	58.1	64.1	56.5	64.5	54.9	71.0	65.6	66.2		70.4
	悪 い	10.9	14.1	18.8	12.7	17.2	10.9	12.3	11.1	14.5	12.5	17.7	16.1	14.5	11.3	16.4	16.1		14.8
	D・I	14.1	9.3	4.6	7.9	3.1	17.2	12.3	12.7	12.9	10.9	8.1	3.3	16.1	6.4	1.6	1.6		0.0
	修正値	7.6	9.7	4.6	6.9	8.4	11.5	11.5	15.1	8.7	14.2	8.3	4.0	17.6	1.7	1.8	3.3	-15.8	2.0
	傾向値	8.2		9.1		8.8		8.6		8.4		8.7		10.7		11.0			
売 上 額	増 加	28.1	25.0	31.3	21.9	31.3	35.9	33.8	26.6	27.4	23.1	24.2	12.9	29.0	14.5	21.3	9.7		13.1
	変 ら ず	57.8	62.5	54.6	68.7	51.5	53.2	55.4	62.5	56.5	63.1	61.3	64.5	56.5	72.6	68.9	70.9		70.5
	減 少	14.1	12.5	14.1	9.4	17.2	10.9	10.8	10.9	16.1	13.8	14.5	22.6	14.5	12.9	9.8	19.4		16.4
	D・I	14.0	12.5	17.2	12.5	14.1	25.0	23.0	15.7	11.3	9.3	9.7	-9.7	14.5	1.6	11.5	-9.7		-3.3
	修正値	12.6	8.1	19.1	13.0	16.0	18.9	18.5	20.6	12.9	9.3	9.7	-4.9	15.0	-4.5	7.0	-6.0	-8.0	-3.6
	傾向値	16.3		17.8		18.2		17.7		16.7		15.5		14.6		13.2			
受 注 残	増 加	21.9	21.9	26.6	18.8	25.0	28.1	32.3	21.9	25.8	26.2	21.0	12.9	17.7	12.9	16.4	9.7		9.8
	変 ら ず	67.2	65.6	64.0	71.8	56.2	65.6	55.4	67.2	61.3	58.4	67.7	66.1	67.8	75.8	75.4	70.9		73.8
	減 少	10.9	12.5	9.4	9.4	18.8	6.3	12.3	10.9	12.9	15.4	11.3	21.0	14.5	11.3	8.2	19.4		16.4
	D・I	11.0	9.4	17.2	9.4	6.2	21.8	20.0	11.0	12.9	10.8	9.7	-8.1	3.2	1.6	8.2	-9.7		-6.6
	修正値	6.8	6.7	20.3	6.9	10.3	20.4	16.2	14.1	11.3	11.7	11.3	-6.1	7.1	-1.2	4.3	-6.7	-2.8	-6.2
	傾向値	12.6		14.2		14.7		13.8		13.8		13.1		11.8		10.0			
施 工 高	増 加	23.4	21.9	28.6	21.9	21.9	33.3	31.3	18.8	22.6	23.4	22.6	12.9	22.6	16.1	19.7	11.3		9.8
	変 ら ず	65.7	70.3	60.3	70.3	62.5	58.8	57.8	73.4	64.5	65.7	66.1	66.1	66.1	72.6	73.7	69.3		77.1
	減 少	10.9	7.8	11.1	7.8	15.6	7.9	10.9	7.8	12.9	10.9	11.3	21.0	11.3	11.3	6.6	19.4		13.1
	D・I	12.5	14.1	17.5	14.1	6.3	25.4	20.4	11.0	9.7	12.5	11.3	-8.1	11.3	4.8	13.1	-8.1		-3.3
	修正値	9.5	9.6	19.5	14.4	8.4	21.6	16.2	13.6	10.4	12.6	10.6	-4.7	12.3	0.8	8.4	-5.1	-3.9	-3.8
	傾向値	7.9		11.0		12.8		13.6		13.8		12.7		12.6		12.3			
収 益	増 加	14.1	18.8	20.3	15.6	20.3	23.4	32.3	17.2	22.6	18.5	25.8	16.1	17.7	14.5	13.1	11.3		9.8
	変 ら ず	70.3	64.0	64.1	71.9	64.1	67.2	53.9	71.9	56.4	67.7	59.7	58.1	64.6	71.0	78.7	67.7		78.7
	減 少	15.6	17.2	15.6	12.5	15.6	9.4	13.8	10.9	21.0	13.8	14.5	25.8	17.7	14.5	8.2	21.0		11.5
	D・I	-1.5	1.6	4.7	3.1	4.7	14.0	18.5	6.3	1.6	4.7	11.3	-9.7	0.0	0.0	4.9	-9.7		-1.7
	修正値	-2.1	-1.7	5.2	2.4	5.8	10.5	13.6	6.9	4.2	6.2	8.9	-7.4	0.8	-4.0	-0.1	-8.2	-0.9	-1.8
	傾向値	2.7		4.0		4.9		5.9		7.0		8.2		8.4		6.2			
価 格 動 向	請 負 価 格	-1.6	0.0	-1.5	1.6	-3.2	1.5	7.7	1.5	-1.6	3.1	0.0	-6.4	4.8	4.8	1.6	1.6		-1.6
	〃 修正値	-0.4	-2.6	0.1	1.5	-4.0	2.0	3.8	1.5	0.2	1.8	2.6	-5.4	4.2	5.4	-2.5	1.5	-6.7	-2.6
	〃 傾向値	-2.9		-1.8		-1.0		-0.2		0.4		0.5		1.7		2.0			
	材 料 価 格	27.0	23.8	33.3	27.0	26.5	33.3	32.8	17.2	39.3	26.6	34.4	31.2	34.4	26.3	30.0	27.9		30.0
	〃 修正値	28.4	22.2	30.0	28.0	27.9	30.8	32.1	20.2	39.3	26.2	32.5	31.7	36.3	25.4	31.6	31.0	-4.7	30.7
	〃 傾向値	24.1		25.4		27.4		29.2		31.4		33.1		34.2		34.9			
在 庫 ・ 資 金 繰 り	在 庫 数 量	-3.2	-1.6	-1.6	-4.7	-1.5	-3.2	-1.6	-3.1	-3.3	-3.1	0.0	-3.3	-3.3	0.0	-3.3	-4.9		-5.0
	〃 修正値	-2.7	-1.0	-1.1	-4.4	-1.8	-2.4	-1.9	-3.7	-3.0	-2.7	-0.2	-3.1	-3.5	-0.5	-3.7	-5.2	-0.2	-4.6
	資 金 繰 り	-6.3	3.2	-6.3	-6.2	-6.3	-4.7	0.0	-4.6	-6.4	-1.5	1.6	-8.1	-3.2	-4.9	1.6	-6.4		-1.6
	〃 修正値	-8.0	-1.1	-5.7	-7.8	-5.6	-4.9	-3.0	-3.5	-6.4	-4.0	1.4	-7.9	-2.6	-4.6	-1.6	-5.6	1.0	-4.4
前 年 同 期 比	売 上 額	10.9		12.5		9.4		26.2		11.5		8.1		6.4		13.3			
	収 益	3.2		4.7		4.7		20.0		1.6		6.5		-1.6		6.7			
雇 用	残 業 時 間	6.3	0.0	-9.4	9.3	7.8	-1.5	10.7	6.4	4.8	4.7	-3.3	-1.6	0.0	-3.3	3.2	-8.2		1.7
	人 手	-34.4	-35.9	-25.0	-28.1	-37.5	-34.4	-36.9	-33.9	-37.1	-37.5	-29.5	-32.3	-36.6	-30.0	-29.5	-35.0		-31.1
借 入 金	借入をした/借入の予定あり(%)	35.9	26.6	35.9	28.1	34.9	20.6	40.0	24.2	32.3	31.7	32.8	27.9	31.1	18.0	38.3	22.0		23.3
	借入しない/借入の予定なし(%)	64.1	73.4	64.1	71.9	65.1	79.4	60.0	75.8	67.7	68.3	67.2	72.1	68.9	82.0	61.7	78.0		76.7
	借入難易度	1.7		-3.8		-5.6		-5.5		0.0		1.9		7.6		11.5			
有効回答事業所数		64		64		64		65		62		62		62		61			

建設業

転記表 No.2

2019年10月～12月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項目	調査期	2018年		2018年		2018年		2018年		2019年		2019年		2019年		2019年		対 前期比	2020年 1～3月 期
		1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期				
設備投資動向(%)	現在の設備	0.0	-1.6	-3.2	-4.9	-3.2	-3.2	-3.1	-3.3	-6.6	-5.0	0.0	-6.6	-3.4	0.0	-6.7	-3.4		-8.3
	実施した・予定あり	25.8	23.4	21.3	21.7	16.4	15.3	22.6	25.0	16.9	21.7	23.3	22.0	20.3	20.7	33.3	29.3		31.7
	事業用土地・建物	25.0	13.3	-	23.1	30.0	11.1	14.3	20.0	30.0	7.7	21.4	15.4	25.0	25.0	20.0	35.3		15.8
	機械・設備の新・増設	25.0	26.7	46.2	38.5	20.0	44.4	14.3	20.0	30.8	28.6	38.5	33.3	33.3	20.0	17.6			15.8
	機械・設備の更改	25.0	20.0	7.7	7.7	20.0	33.3	28.6	13.3	-	38.5	21.4	23.1	33.3	25.0	20.0	23.5		15.8
	事務機器	25.0	13.3	46.2	15.4	30.0	11.1	35.7	13.3	40.0	15.4	35.7	15.4	25.0	25.0	35.0	35.3		31.6
	車両	56.3	73.3	53.8	38.5	50.0	33.3	71.4	53.3	70.0	53.8	42.9	61.5	16.7	41.7	60.0	17.6		57.9
	その他	-	6.7	-	-	-	-	7.1	-	-	7.7	7.1	-	8.3	-	5.0	5.9		-
	実施しない・予定なし	74.2	76.6	78.7	78.3	83.6	84.7	77.4	75.0	83.1	78.3	76.7	78.0	79.7	79.3	66.7	70.7		68.3
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	15.6		20.3		21.9		23.1		22.6		27.4		25.8		23.0			
	人手不足	34.4		35.9		34.4		35.4		37.1		33.9		40.3		44.3			
	大手企業との競争の激化	15.6		17.2		20.3		16.9		11.3		14.5		16.1		9.8			
	同業者間の競争の激化	23.4		28.1		25.0		27.7		24.2		21.0		24.2		23.0			
	親企業による選別の強化	1.6		3.1		1.6		1.5		-		1.6		1.6		6.6			
	合理化の不足	1.6		4.7		1.6		3.1		1.6		1.6		1.6		6.6			
	利幅の縮小	14.1		14.1		17.2		10.8		19.4		17.7		9.7		16.4			
	材料価格の上昇	18.8		20.3		18.8		24.6		16.1		17.7		22.6		11.5			
	下請の確保難	12.5		7.8		10.9		20.0		17.7		12.9		19.4		14.8			
	駐車場・資材置場の確保難	3.1		-		6.3		1.5		3.2		6.5		1.6		6.6			
	人件費の増加	14.1		12.5		6.3		15.4		17.7		21.0		19.4		16.4			
	人件費以外の経費の増加	3.1		1.6		3.1		3.1		1.6		4.8		1.6		-			
	技術力の不足	3.1		6.3		6.3		3.1		4.8		8.1		8.1		3.3			
	代金回収の悪化	-		3.1		1.6		-		-		-		1.6		1.6			
	天候の不順	14.1		10.9		12.5		7.7		9.7		8.1		8.1		14.8			
	地場産業の衰退	-		-		-		-		-		-		1.6		-			
	大手企業・工場の縮小・撤退	-		3.1		1.6		1.5		-		-		1.6		1.6			
	その他	-		3.1		1.6		3.1		1.6		-		1.6		-			
	問題なし	14.1		9.4		10.9		7.7		6.5		6.5		6.5		4.9			
重点経営施策(%)	販路を広げる	40.6		39.1		31.3		32.3		30.6		46.8		35.5		41.0			
	経費を節減する	34.4		35.9		32.8		38.5		38.7		35.5		32.3		36.1			
	情報力を強化する	12.5		23.4		20.3		13.8		24.2		24.2		21.0		19.7			
	新しい工法を導入する	7.8		3.1		3.1		4.6		1.6		4.8		6.5		8.2			
	新しい事業を始める	1.6		1.6		1.6		3.1		1.6		3.2		-		3.3			
	技術力を高める	26.6		17.2		17.2		27.7		22.6		25.8		30.6		18.0			
	人材を確保する	42.2		39.1		43.8		41.5		43.5		33.9		40.3		39.3			
	パート化を図る	-		-		-		-		-		-		-		1.6			
	教育訓練を強化する	9.4		7.8		6.3		6.2		9.7		6.5		9.7		6.6			
	労働条件を改善する	6.3		9.4		9.4		6.2		6.5		8.1		3.2		4.9			
	不動産の有効活用を図る	1.6		4.7		1.6		3.1		3.2		3.2		3.2		4.9			
	その他	1.6		-		1.6		-		1.6		-		1.6		-			
特になし	12.5		10.9		10.9		7.7		6.5		4.8		4.8		3.3				
有効回答事業所数	64		64		64		65		62		62		62		61				

江戸川区 生活振興部 産業振興課 計画係

TEL:03-5662-0525 (直通) FAX:03-5662-0812